

摂津市議会

民生常任委員会記録

平成18年3月10日

議 会 事 務 局

目 次

民生常任委員会

3月10日

会議日時、場所、出席委員、説明のため出席した者、出席した議会事務局 職員、審査案件	1
開会の宣告	2
市長あいさつ	
委員会記録署名委員の指名	2
議案第1号所管分及び議案第9号所管分の審査	2
補足説明（保健福祉部長、生活環境部長）	
質疑（村上委員、上村委員、柴田委員、安藤委員）	
散会の宣告	76

民生常任委員会記録

1. 会議日時

平成18年3月10日(金) 午前10時 3分 開会
午後 5時14分 散会

1. 場所

大会議室

1. 出席委員

委員長	嶋野浩一朗	副委員長	安藤 薫	委員	柴田繁勝
委員	本保加津枝	委員	村上英明	委員	上村高義

1. 欠席委員

なし

1. 説明のため出席した者

市長	森山一正	助役	小野吉孝
生活環境部長	前田宜伸	同部次長兼自治振興課長	大場房二郎
同部参事兼環境業務課長	紀田光司	同部参事兼環境対策課長	前川 弘
市民課長	村江 卓	同課参事	浅井重雄
同課参事兼農業委員会事務局長	中井文雄	環境センター長	五里江路人
産業振興課長	川上孝也		
保健福祉部長	堀口賢司	同部次長兼国保年金課長	佐藤芳雄
同部参事兼健康推進課長	福永富美子	福祉総務課長	中岡曰生
高齢者障害者福祉課長	登阪 弘	こども育成課長	山本和憲
介護保険課長	井口久和		

1. 出席した議会事務局職員

事務局次長 野杵雄三 同局書記 中井真穂

1. 審査案件(審査順)

議案第 1号 平成18年度摂津市一般会計予算所管分
議案第 9号 平成17年度摂津市一般会計補正予算所管分
議案第 7号 平成18年度摂津市パートタイマー等退職金共済特別会計予算
議案第29号 摂津市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定の件
議案第32号 摂津市営葬儀条例の一部を改正する条例制定の件
議案第33号 摂津市立葬儀会館条例の一部を改正する条例制定の件
議案第 3号 平成18年度摂津市国民健康保険特別会計予算
議案第 4号 平成18年度摂津市老人保健医療特別会計予算
議案第11号 平成17年度摂津市国民健康保険特別会計補正予算
議案第12号 平成17年度摂津市老人保健医療特別会計補正予算
議案第34号 摂津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定の件
議案第24号 摂津市障害者介護給付費等支給審査会の委員の定数等を定める条例制定の件
議案第30号 摂津市老人医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例制定の件
議案第31号 摂津市立ふれあいの里条例等の一部を改正する条例制定の件
議案第 8号 平成18年度摂津市介護保険特別会計予算
議案第14号 平成17年度摂津市介護保険特別会計補正予算
議案第37号 摂津市介護保険条例の一部を改正する条例制定の件
請願第 1号 国民健康保険料の値上げをやめ、減免制度の拡充を求める請願

(午前10時3分 開会)

○嶋野委員長 ただいまから民生常任委員会を開会します。

理事者からあいさつを受けます。

森山市長。

○森山市長 おはようございます。

8日、9日と各会派の皆さんには、代表質問、大変ご苦労さまでございました。

きょう、それを受けまして民生常任委員会を開催していただきまして、大変ありがとうございます。

どうか、慎重審査の上、ご可決賜りますようよろしくお願いいたします。

私は一たん退席いたしますけれども、在庁いたしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○嶋野委員長 あいさつが終わりました。

本日の委員会記録署名委員は上村委員を指名します。

審査の順序につきましては、お手元に配付しております案のとおり行うことに異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○嶋野委員長 異議なしと認め、そのように決定します。

暫時休憩します。

(午前10時4分 休憩)

(午前10時5分 再開)

○嶋野委員長 再開いたします。

議案第1号所管分及び議案第9号所管分の審査を行います。

補足説明を求めます。

保健福祉部長。

○堀口保健福祉部長 おはようございます。

議案第1号、平成18年度摂津市一般会計予算のうち、保健福祉部にかかわる部分につきまして、目を追って主なものについて補足説明をさせていただきます。

まず、歳入でございますが、32ペー

ジ、款12、分担金及び負担金、項1、負担金、目1、民生費負担金は、前年度に比べ9.1%の増となっております。これは私立保育所の新設並びに定員増に伴います保育所入所児童の保育料が主なものでございます。

33ページ、款13、使用料及び手数料、項1、使用料、目3、衛生使用料は、前年度に比べ13.2%の増となっております。これは市営葬儀使用料及び葬儀会館使用料の改定によるものでございます。

37ページ、項2、手数料、目2、衛生手数料は、飼犬登録及び死獣処理手数料などでございます。

38ページからの、款14、国庫支出金、項1、国庫負担金、目1、民生費国庫負担金は、前年度に比べ0.9%の減となっております。これは国民健康保険基盤安定負担金が見込まれることや、私立保育所入所に係る児童福祉費負担金、また生活保護費に係る負担金が増額したものの、三位一体の改革により児童手当負担金や児童扶養手当負担金の負担割合が変更されたことによる減額でございます。

40ページ及び41ページの、項2、国庫補助金、目1、民生費国庫補助金は、前年度に比べ34.4%の増となっております。主な内容につきましては、身体障害者居宅生活支援補助金、次世代育成支援対策ソフト交付金でございます。

43ページ、項3、委託金、目2、民生費委託金は、前年度に比べ2.2%の減となっております。これは国民年金事務委託金でございます。

43ページから45ページの、款15、府支出金、項1、府負担金、目1、民生費府負担金は、前年度に比べ31.7%の増となっております。主なものは、節

2、身体障害者福祉費負担金、及び節3、知的障害者福祉費負担金の施設訓練等給付金で、障害者自立支援法の施行に伴い、府の財政措置が義務づけられたことによるものでございます。また、私立保育所入所児童に対する児童福祉費負担金、児童手当負担金、生活保護費負担金などでございます。

45ページ、目2、災害弔慰金府負担金は、災害救助法適用災害に係る遺族への弔慰金でございます。

目3、衛生費府負担金は、市民健康診査等、保健事業に係る補助金でございます。

46ページから49ページの、項2、府補助金、目2、民生費府補助金は、前年度に比べ14%の減となっております。これは節1、社会福祉費補助金が増額したものの、老人福祉費補助金、老人医療費補助金、身体障害者医療費補助金、児童福祉費補助金、ひとり親家庭医療費補助金等が減少したことによる減額でございます。

50ページ、目3、衛生費府補助金は、予防接種事故救済等対策費及び高齢者歯科保健事業補助金等でございます。

53ページ、項3、委託金、目2、民生費委託金は、前年度に比べ6%の減となっております。これは障害児(者)地域療育等支援事業委託金でございます。

59ページ、款19、諸収入、項4、雑入、目1、雑入は、各種検診及び予防接種に係る自己負担金並びに市立障害者施設支援費収入、保育所職員給食費負担金、児童主食費負担金等でございます。

次に、歳出でございますが、105ページから110ページの、款3、民生費、項1、社会福祉費、目1、社会福祉総務費は、前年度に比べ、人件費を除き5.9%の増となっております。これは、事

務の執行に係る経費のほか、新規事業といたしまして、ちびっこ広場整備工事、地域福祉活動拠点整備補助金、障害者自立支援事業に係る経費、また、その他主なものは、社会福祉事業運営委託料、地域生活支援ステップアップ事業委託料、各種団体補助金、コミュニティソーシャルワーク事業などでございます。

また、小規模通所授産施設運営補助金、障害者のホームヘルプやガイドヘルプの各サービス等の支援費及び特別会計への繰出金などでございます。

110ページから113ページの、目2、老人福祉費は、前年度に比べ3.8%の減となっております。これは、主に紙おむつ等給付の介護用品給付事業が一部介護保険の地域支援事業に移行したことによる減額、在宅介護支援センター運営委託の廃止、施設介護サービス委託料の減額等に伴うものでございます。

113ページ、目3、国民年金総務費は、前年度に比べ、人件費を除き38.5%の増となっております。これは事務嘱託職員の雇用経費でございます。

114ページ、目4、国民年金事務費は、前年度に比べ14.2%の減となっております。これは国民年金事務の執行に係る経費でございます。

同じく114ページから116ページの、目5、身体障害者福祉費は、前年度に比べ0.3%の減となっております。これは事業の実施に係る経費で、補装具交付費、援護施設支援費、ホームヘルプサービス支援費などでございます。

116ページ、目6、知的障害者福祉費は、前年度に比べ6.4%の減となっております。これは知的障害者の援護施設入所に係る経費や地域生活援助支援費などが主なものでございます。

117ページ、目7、老人医療助成費

は、前年度に比べ2.7%の増となっております。これは老人医療費の助成に係る経費でございます。

同じく117ページ、目8、身体障害者医療助成費は、前年度に比べ12.1%の増となっております。これは身体障害者医療費の助成に係る執行経費などでございます。

118ページから121ページの、項2、児童福祉費、目1、児童福祉総務費は、前年度に比べ、人件費を除き5.9%の減となっております。これは主に民間保育所運営費補助金及び保育所運営費負担金等でございます。

121ページ、目2、児童措置費は、前年度に比べ24.4%の増となっております。これは主に児童手当の年齢拡大に伴う扶助費によるものでございます。

同じく121ページから123ページの、目3、児童福祉施設費は、前年度に比べ3%の増となっております。これは市立保育所4園の管理・運営に係る経費でございます。主なものといたしましては、安全安心施策として、カメラ付きインターホンと正門の電気式ロック錠、そして、近隣への非常事態の発生を知らせるブザー付き赤色回転灯を設置していく予定でございます。

123ページ、目4、母子福祉費は、前年度に比べ5.8%の増となっております。これは母子生活支援施設運営費負担金、母子家庭の自立支援に係る経費、また、新規事業として、母子家庭等自立促進計画策定事業に係る経費でございます。

124ページ、目5、乳幼児医療助成費は、前年度に比べ3.5%の減となっております。これは事務に係る経費と医療費の一部負担金助成費等でございます。

125ページ、目6、ひとり親家庭医

療助成費は、前年度に比べ2.1%の減となっております。これは事務に係る経費と医療費の一部負担金助成費等でございます。

126ページ、項3、生活保護費、目1、生活保護総務費は、前年度に比べ、人件費を除き37%の増となっております。これは主にパソコン借上料の増によるものでございます。

127ページ、目2、扶助費は、前年度に比べ10.7%の増となっております。これは被保護世帯に対する扶助費で、被保護世帯の増によるものでございます。

129ページ、項5、災害救助費、目1、災害救助費は、災害救助法適用災害に係る遺族への弔慰金等でございます。

130ページ、款4、衛生費、項1、保健衛生費、目1、保健衛生総務費は、前年度に比べ、人件費を除き30.6%の増となっております。これは事務執行に係る経費及び保健センター並びに休日応急診療所の管理委託料、また各種団体補助金等でございます。

132ページから133ページの、目2、予防費は、前年度に比べ1.2%の増となっております。これは、市民健康診査、各種予防接種やがん検診、乳幼児健康診査費等でございます。

134ページ、目3、環境衛生費は、前年度に比べ0.4%の減となっております。これは防疫車両の管理経費の減等によるものでございます。

135ページ、目6、斎場費は、前年度に比べ4.4%の増となっております。これは市営葬儀、斎場及び葬儀会館等の管理運営業務委託料でございます。

同じく135ページ、目7、墓地管理費は、前年度に比べ38.2%の減となっております。これは墓地管理に係る経費でございます。

218ページ、款11、諸支出金、項1、災害援護資金貸付金、目1、災害援護資金貸付金は、災害救助法適用災害に係る貸付金でございます。

以上、議案第1号、平成18年度摂津市一般会計予算の補足説明とさせていただきます。

続きまして、議案第9号、平成17年度摂津市一般会計補正予算第6号のうち、保健福祉部にかかわります部分につきまして補足説明をさせていただきます。

まず、7ページ、第2表、繰越明許費でございますが、款3、民生費、項2、児童福祉費は、民間保育所2か所の施設整備補助金のうち、当初内示のなかったものが国の補正予算対応となり、18年度に繰り越すものでございます。

それでは、10ページからの、歳入歳出補正予算事項別明細書の目を追って、主なものについて補足説明を申し上げます。

まず、歳入でございますが、14ページ、款14、国庫支出金、項1、国庫負担金、目1、民生費国庫負担金、節1、社会福祉費負担金は、老人入所施設措置費負担金で、三位一体の改革による負担金制度の廃止によるものでございます。節5、児童手当負担金は、事務事業の精査に伴いますもので、節7、生活保護費負担金は、保護に係る扶助費の増加によるものでございます。

15ページ、項2、国庫補助金、目1、民生費国庫補助金は、国の補助金制度の変更に伴うもののほか、事務事業の精査によるものでございます。

16ページ、款15、府支出金、項1、府負担金、目1、民生費府負担金は、事務事業の精査によるもので、同じく目3、衛生費府負担金は、大阪府の負担金制度の変更にによるものでございます。

17ページ、項2、府補助金、目2、民生費府補助金は、府の補助金制度の変更に伴うもののほか、事務事業の精査によるものでございます。

19ページ、款16、財産収入、項1、財産運用収入、目1、財産貸付収入は、旧みやけ幼稚園用地の貸付収入でございます。

続きまして、40ページからの歳出でございますが、款3、民生費、項1、社会福祉費、目1の社会福祉総務費から、44ページ、目4、母子福祉費まで、いずれも事務事業の精査による減額でございます。

44ページ、項3、生活保護費、目2、扶助費の増額は、生活保護費に係る扶助費のうち、医療扶助の給付の増が著しく、再度補正をお願いするものでございます。

46ページ、款4、衛生費、項1、保健衛生費、目2、予防費の減額は、結核予防法の改正及び予防接種制度の変更にによるものでございます。

以上、議案第9号、平成17年度摂津市一般会計補正予算第6号の補足説明とさせていただきます。

○嶋野委員長 生活環境部長。

○前田生活環境部長 おはようございます。

続きまして、議案第1号、平成18年度摂津市一般会計予算のうち、生活環境部にかかわる主な事項につきまして、目を追って補足説明をさせていただきます。

まず、歳入でございますが、33ページ、款13、使用料及び手数料、項1、使用料、目2、民生使用料のうち、文化ホール等各施設の使用料は、前年度に比べ25.0%の減となっております。減額の主な原因は、総合福祉会館の閉館と、市民体育館を教育委員会へ所管替えをしたものによるものでございます。

36ページ、項2、手数料、目1、総務手数料のうち、市民課に係る戸籍手数料等は、前年度に比べ0.9%の減となっております。

37ページ、目2、衛生手数料のうち、塵芥処理手数料は、一般廃棄物の焼却手数料及び臨時ごみ等の収集運搬手数料などでございますが、前年度と比べ3.9%の減となっております。これはごみの減量によるものでございます。

目3、農林水産業手数料は、土地現況証明手数料でございます。

43ページ、款14、国庫支出金、項3、委託金、目1、総務費委託金のうち、戸籍住民基本台帳費委託金は、外国人登録事務に係るもので、前年度と比べ13.3%の減となっております。

50ページ、款15、府支出金、項2、府補助金、目3、衛生費府補助金のうち、公害対策費補助金及び違法屋外広告物除去事務経費補助金は、委任事務等の補助金でございます。定額補助となっております。

目4、農林水産業費府補助金は、農業委員会に係る府補助金で、前年度と比べて32.1%の減となっております。その主な原因は、数量調整円滑化推進事業費補助金と米穀流通消費改善対策費補助金が廃止されたことによるものでございます。

目5、商工費府補助金は、地域就労支援事業に伴う事業補助金でございます。前年度に比べ47.5%の減となっております。これは、昨年まで継続しておりました能力開発講座のパソコン等講座を一部見直したことによるものでございます。

52ページ、項3、委託金、目1、総務費委託金のうち、市民課に係りますものとして、人口動態調査に関する事務委

託金でございます。

58ページ、款19、諸収入、項3、貸付金元利収入、目2、中小企業事業資金融資預託金収入は、事業資金融資に伴い、市内の金融機関に預託しております元金収入でございます。

60ページ、項4、雑入、目1、雑入のうち、自治振興課に係る主なものとして、各種講座受講料、文化ホール入場料などを計上いたしております。

環境業務課に係るものとして、資源ごみ売却収入は、古紙、古布、缶、びん、ペットボトル等の資源物の売却収入を見込んでおります。

続きまして、歳出でございますが、80ページ、款2、総務費、項1、総務管理費、目7、都市交流費は、都市交流及び国際交流に係る経費を計上いたしております。前年度に比べ1.3%の減となっております。

83ページ、目11、防犯対策費は、前年度に比べ1.0%の増で、防犯灯の設置及び維持管理に係る経費を計上いたしております。

86ページ、目14、自治振興費は、地区振興委員報酬、摂津まつり振興会補助及び地域活性化補助に係る経費が主なものでございまして、前年度に比べ3.3%の増となっております。

95ページ、項3、戸籍住民基本台帳費、目1、戸籍住民基本台帳費は、市民課業務に係る経費を計上いたしております。前年度に比べ5.8%の増となっております。

128ページ、款3、民生費、項4、生活文化費、目1、生活文化総務費は、摂津都市開発株式会社及び施設管理公社への施設管理等の委託並びに総合福祉会館の代替施設でありますフォルテ212、213の借り上げに要する経費が主なも

のでございまして、前年度に比べ11.7%の減となっております。目2、総合福祉会館費は、前年度に比べ61.8%の減となっております。これは、総合福祉会館の閉館に伴い、施設運営に要する光熱水費は不要となりましたが、文化ホール、市民体育館への配電設備等の切り替えに要する費用でございます。

目3、文化ホール費は、文化ホールに係ります音響機器及び舞台照明装置の借上経費でありまして、前年度に比べ12.0%の減となっております。

134ページ、款4、衛生費、項1、保健衛生費、目4、公害対策費は、前年度に比べ4.6%の増となっております。

135ページ、目5、環境政策費は、前年度に比べ14.7%の増となっておりますが、これは地球温暖化防止対策事業費の増加によるものでございます。

136ページ、項2、清掃費、目1、清掃総務費は、前年度に比べ1.2%の減となっております。

138ページ、目2、塵芥処理費は、前年度に比べ9.2%の増となっております。その主な理由は、車両等の更新によるものでございます。

142ページ、目4、環境センター費は、焼却施設の運転維持管理に係る経常経費でございまして、前年度に比べ2.5%の増となっております。増加の原因は、電気、計装制御設備の大規模修繕によるものでございます。

145ページ、款5、農林水産業費、項1、農業費、目1、農業委員会費は、農業委員会に係る経費を計上いたしております。前年度に比べ0.4%の増となっております。

目2、農業総務費は、農業総務に係ります経費を計上いたしております。前年度に比べ1.8%の増となっております。

す。

146ページ、目3、農業振興費は、前年度に比べ3.5%の減となっております。

149ページ、款6、商工費、項1、商工費、目1、商工総務費は、前年度に比べ32.5%の減となっております。

150ページ、目2、商工振興費は、前年度に比べ0.4%の増となっております。これは事業所データベース維持管理の増によるものでございます。

151ページ、目3、消費対策費は、前年度に比べ3.9%の減となっております。これは全国消費生活相談処理支援システムにおいて費用負担していた通信運搬費、データ入力業務委託料、大阪府地域ネット端末借上料が国民生活センターの直接負担となったものであります。

以上、歳入歳出予算の補足説明とさせていただきます。

続きまして、議案第9号、平成17年度摂津市一般会計補正予算第6号のうち、生活環境部にかかわる部分につきまして、目を追って主なものについて補足説明をさせていただきます。

歳出でございしますが、28ページ、款2、総務費、項1、総務管理費、目7、都市交流費は、中国蚌埠市からの訪問がなかったことによる経費、並びに旧国名連絡会議研修会の旅費を精査し、減額するものでございます。

30ページ、目11、防犯対策費の減額は、防犯灯維持管理費補助金の実績に応じて精査したものでございます。

31ページ、目14、自治振興費の減額は、住民活動災害保障保険等の実績に応じて精査したものでございます。

45ページ、款3、民生費、項4、生活文化費、目1、生活文化総務費は、総合福祉会館の代替施設でありますふれあ

いルーム整備に伴う設計委託料、工事請負費の入札差金、管理委託料の契約差金を減額いたすものでございます。

目2、総合福祉会館費は、総合福祉会館閉館に伴う、株式会社摂津フーズに対する移転補償として必要とする費用の鑑定料の契約差金を減額し、鑑定結果による補償金を計上いたすものでございます。

目3、文化ホール費は、舞台照明装置借り上げに伴います入札差金を減額いたすものでございます。

46ページ、款4、衛生費、項1、保健衛生費、目5、環境政策費の減額は、学識経験者などを交えて、市民、事業者の皆さんと一緒に地球温暖化防止の方策について検討するための報償費が、NGO等のご協力をいただいたことにより不要となったものでございます。

47ページ、目4、環境センター費の減額の主な理由につきましては、経常経費の実績及び入札に伴う差金でございます。

以上、補正予算の補足説明とさせていただきます。

○嶋野委員長 説明が終わり、質疑に入ります。

質疑のある方の挙手を求めます。

村上委員。

○村上委員 おはようございます。よろしく願いいたします。

まず、初めなんですけれども、先ほどちょっと補足説明がありました。一般会計予算書33ページ、款13、使用料及び手数料、項1、使用料、目2、民生使用料、節7、ふれあいルーム使用料の関係なんです。このふれあいルームとなる予定のみやけ幼稚園跡の関係で、現在せつつ保育園の方が入っておられるというふうに思うんですけれども、福祉会館の閉館に伴ってのスケジュール関係を

ちょっと教えていただければなど、そういうふうに思います。先ほど、ふれあいルームの整備工事費を減額するという補足説明がありました。その関係で、ちょっと私が聞いていたのは、今せつつ保育園の方が入っておられるという中で、クーラー関係が何かいただけるようなお話をちらっと聞いてたんですけれども、その関係の説明をちょっとお願いしたいなど、そういうふうに思います。

議案第1号の方で、一般会計予算書47ページのところなんです。款15、府支出金、項2、府補助金、目2、民生費府補助金、節1、社会福祉費補助金のコミュニティソーシャルワーカー配置促進事業補助金の件なんですけれども、これ、援護を要する高齢者また障害者などに必要なサービスとか、また、専門機関のつなぎ役を行う役をされる方と認識しておるんですけれども、平成17年度当初の予算では290万円ですが、平成18年度は2,600万円に増えているということで、増額の理由と詳しい事業内容を教えていただければと、そういうふうに思います。

同じく、議案第1号の、予算書60ページなんですけれども、款19、諸収入、項4、雑入、目1、雑入、節1、雑収入の資源ごみ売却収入ということで、先ほどちょっとご説明がありました。これ平成16年度決算では290万円ぐらいで、平成17年度当初予算が375万8,000円ということで、今回は622万8,000円ということで、平成17年度に対して販売の売却収入が約1.7倍に増えておるということで、倍増の考え方を教えていただければと、そういうふうに思います。

それから、議案第1号、予算書83ページの、款2、総務費、項1、総務管理費、

目11、防犯対策費、節19、負担金、補助及び交付金の防犯灯維持管理費補助金ということなんですけれども、自治会の防犯灯管理費、1灯800円ということでお聞きしとるんですけれども、平成17年度と比較して、どれぐらい今回、数の変更があったのかということではちょっとお聞きしたいと思います。

それから、同じく議案第1号の、予算書87ページ、款2、総務費、項1、総務管理費、目14、自治振興費、節19、負担金、補助及び交付金の摂津まつり振興会補助金の件なんですけれども、平成15年度の参加者の方は3万3,000人と、それから、平成16年度が3万8,000人と、平成17年度が4万3,000人ということで、かなり増加しているということで、その関係で、人が増えるということはその分飲食が増えるということで、ごみが増えるということが考えられますので、そのごみ対策に対してどういうふうなことを考えておられるのかというのをちょっとお聞きしたいというふうに思います。

それから、同じ議案第1号の、予算書124ページなんですけれども、款3、民生費、項2、児童福祉費、目4、母子福祉費、節20、扶助費ということで、これは、母子家庭の自立支援促進計画の策定という関係なんですけど、この実績をちょっとお聞きしたいなと、そういうふうに思います。

それから、今度、議案第9号の方に移らせていただきます。

補正予算書15ページなんですけど、款14、国庫支出金、項2、国庫補助金、目1、民生費国庫補助金、節4、児童福祉費補助金のファミリーサポートセンター運営費補助金の件なんですけれども、ファミリーサポートセンター運営費補助金が

減になって、その下に次世代育成支援対策ソフト交付金というふうには書いてあるんですけれども、これ、内容は全く変わらずに名称だけが変わったのかということと、補助金の考え方というのはどうなのかということをお聞きしたいというふうに思います。

それと、もう一つ、議案第9号の補正予算書42ページなんですけど、款3、民生費、項2、児童福祉費、目1、児童福祉総務費、節19、負担金、補助及び交付金の中で、児童福祉施設整備費補助金がちょっと減額になっているんですけど、その理由をちょっとお聞きしたいなと思います。

それと、議案第9号の補正予算書47ページ、款4、衛生費、項2、清掃費、目4、環境センター費、節13、委託料の灰運搬処分委託料ということで、これが565万6,000円減額ということなんですけど、その理由を教えてくださいなと、そういうふうに思います。

1回目、以上です。

○嶋野委員長 それでは、答弁をお願いいたします。

紀田参事。

○紀田生活環境部参事 資源ごみ収入の予算の計上に対する考え方ということでご指摘いただいておりますが、平成17年度と比較して1.7倍増えているということなんですけど、従来、ペットボトルは、平成16年度までは指定法人に流すということで、無料なり、若干の経費をお支払いして指定法人ルートに流しておったんですけど、平成17年度より、一定ペットボトルにつきましては市場で値がつくということで、入札により販売ということで方式を変えておりまして、そういったことがございまして、平成17年度につきましては、キロ5円で予算計上させ

ていただきましたが、今年度はキロ当たり20円で予算計上をさせていただいております。それが主たる増加の原因というふうにお考えいただければと思います。

○嶋野委員長 大場次長。

○大場生活環境部次長 1点目の、総合福祉会館閉館に伴うふれあいルーム、旧みやけ幼稚園のスケジュールでございしますが、現在の福祉会館は、一応3月29日までの利用ということで、30、31日につきましては引っ越し、あと、4月6日まで引っ越し等でご利用いただけない期間が出てまいります。ですから、福祉会館については、30、31日までは引っ越しのため閉館と。ふれあいルームにつきましては、4月6日まで引っ越し等で利用できないと。4月7日からのスタートという予定をしております。

それと、改修に伴う法人さんからのクーラーの件でございしますが、改修に伴う費用について、設計の段階で法人さんといろいろ協議する中で、クーラーとか保育室の中のじゅうたん、そういうものについてもそのまま残していただけるというようなことで聞いております。それについては改修費用から減額させていただいたというようなことでございます。

それと、防犯灯の管理費でございしますが、17年度当初で、104自治会の方で5,920灯分の管理費用で473万6,000円を計上しております。16年度が、5,778灯で462万2,400円というふうに若干増えてきておると。これ毎年新規に防犯灯を自治会長さんの申請によりまして設置する分が年々増えてきておるということでございます。

それから、次に、摂津まつりのごみ対策ということでございしますが、昨年の方30回の摂津まつりにおきましては、延べ4万3,000人と多くの来場者がご

ざいました。本市の大きなイベントの一つとなっております。まつり当日に確かに排出されるごみにつきましてはかなりの量がございまして、摂津まつり振興会の方で、数年前からごみにつきまして議論がございまして、一応分別としましては、缶、びんとペットボトル、それから可燃ごみ、ダンボール、それから、特に竹ぐしが危ないということで竹ぐし、以上の六つに分類しまして、来場者の方に場内放送等でご協力をお願いしておりますところでございます。

○嶋野委員長 五里江センター長。

○五里江環境センター長 灰運搬処分委託料の減の理由でございしますが、ごみ減量によりまして、灰の量が減ったことと、運搬の契約単価の減が主な理由でございします。

○嶋野委員長 山本課長。

○山本こども育成課長 まず、母子家庭の方に対する自立支援の事業の実績という件でございしますが、本市、自立支援のための事業といたしまして、母子家庭自立支援教育訓練給付金並びに母子家庭高等技能訓練促進費、また、母子家庭常用雇用転換奨励金という給付事業がございします。

その中で、平成16年度につきましては、母子家庭高等技能訓練促進費、看護師さんの資格を取られた方が1件でございました。また、今年度に入りまして、母子家庭高等技能訓練促進費で1件、母子家庭自立支援教育訓練給付金で1件を予定しております。

来年度の話になるかと思いますが、現時点で、母子家庭高等技能訓練促進費につきまして3件の相談をいただいております。

以上のような状況でございします。

続きまして、補正予算のところ、ファ

ミリーサポートセンターの国庫補助金が減になっているという関連でございますが、委員ご指摘のように、ファミリーサポートセンター運営費補助金につきましては、補正予算書15ページの、次世代育成支援対策ソフト交付金に移行になることになりました。その関係で、当初、単独補助金を組んでおりましたファミリーサポートセンター運営費補助金につきましては減額させていただいて、次世代育成支援対策ソフト交付金の中に入れさせていただいております。次世代育成支援対策ソフト交付金の増が3,894万円ということでございますが、次世代育成支援対策ソフト交付金につきましては、補正予算書の17ページの、項2、府補助金、目2、民生費府補助金、節7、児童福祉費補助金の保育所運営費補助金であったり、家庭訪問支援事業補助金等々がソフト交付金の方に移行になる関係で、ソフト交付金の増額が3,894万円というぐあいになっております。

ファミリーサポートセンターの補助金の考え方でございますが、以前の単独補助制度であった場合は、補助金を継続していただく際に利用件数の制約がございました。ある一定の利用件数をクリアしないと補助金が継続していただけないという制約がございましたが、ソフト交付金にかわったことにより、その制約がなくなったというふうに理解をしております。

続きまして、補正予算書の42ページの、児童福祉施設整備費補助金の減額でございますが、国の補助金の単価が確定したことに伴いまして減額をするものでございます。

○嶋野委員長 登阪課長。

○登阪高齢者障害者福祉課長 予算書の47ページ、コミュニティソーシャルワ

ーカー配置促進事業補助金につきまして、昨年度に比べまして、今年度、大幅に増額しているところの理由についてでございますが、本事業につきましては、コミュニティソーシャルワーカー1人当たり、人件費480万円、活動費100万円、計580万円の補助事業となっております。ただし、コミュニティソーシャルワーカーが市職員であったり、あるいはその配置場所が公立の施設である場合につきましては2分の1補助になるということでございます。

したがいまして、平成17年度につきましては、市役所職員がコミュニティソーシャルワーカーとなっておりますし、市役所に配置しておりますので、2分の1の補助の290万円ということになっております。

18年度につきましては、それ以外に、新たに4名を社会福祉協議会等に委託して事業実施してまいりたいと考えておりますので、その方たちの分につきましては、580万円掛ける4人分が10分の10、補助金としていただけますので、そういった金額になっております。

それから、コミュニティソーシャルワーカーの業務内容についてでございますけれども、委員ご指摘のように、地域の要援護者等に対する見守り、相談がメインでございますが、そのほか、そうした活動を通じまして、地域におけるセーフティネット体制づくりといえますか、それと、地域住民活動への支援によりまして、地域福祉の計画的な推進を支援していくと、こういったような内容になっております。

○嶋野委員長 村上委員。

○村上委員 ありがとうございます。

まず、一般会計予算書の33ページの、ふれあいルームの件なんですけれども、この時期まできたら、スケジュールのず

それはそんなに大きいものはないかというふうに思うんですけれども、答弁にありました、4月6日の引っ越しとか、そういう日程もしっかり守っていただけるように、よろしく願いいたします。

それと、2点目の、議案第1号の、予算書47ページの、コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業補助金の件なんですけれども、先ほど、4名の増ということでお聞きしとるんですが、これは、各中学校区の拠点への配備というふうに認識してよろしいんでしょうか。その辺ちょっと1点だけお聞きしたいと思います。

それと、拠点をおおむねどういうところというか、拠点の選定への考え方をちょっとお聞きしたいなと、そういうふうに思います。

それと、議案第1号の予算書60ページの、資源ごみ売却収入の件なんですけれども、先ほど説明がありました、売却収入の中身、古紙とか布とか缶、ペットボトルとかそういうことなんですけど、要はその流れですね、どこから入って、どこに売却すると、そういうようなものの流れをちょっと教えていただければなと、そういうふうに思います。

議案第1号の予算書83ページの、防犯灯の件なんですけれども、1灯800円の補助金ということであるんですが、この防犯灯というのは、結構つけてきて、経年しているというようなところから老化が激しいようなところもございます。そういったところ、防犯灯のがわを一式変えてしまうと1万円ぐらいかかってくるようなことも聞いてますし、また、ある自治会の方で、一式を交換するというのはここ数年増えつつあるというようなところから、地域の方から、ちょっとこの800円、増額をちょっと考えていた

だけないかなと、そういうふうに伺いましたので、ちょっとその辺の、1灯800円の防犯灯管理費ですね、今後の考え方というか、そういうものをちょっと教えていただければなと、そういうふうに思います。

それと、もう1点、防犯灯の絡みで、この17年3月の定例会ですか、防犯灯の番号を付与して、それをちょっと緊急時、連絡する際に、今は結構携帯がはやってますから、もし、例えばどこかで事故が起きたとか、火災が発生した、たまたま通ったときに、自分の位置を消防署なりに、ちょっとこれは総務の所管になってくるかもしれないんですけれども、一応相手に伝えるという意味で、防犯灯の番号を付与したらどうかと、そういう話がございました。その辺で、また、何か考え方の進展といたしますか、検討しているようなことがあれば、教えていただける分があれば、ちょっと教えていただきたいなと、そういうふうに思います。

それと、もう1点、議案第1号、予算書87ページの、摂津まつり振興会補助金の件で、先ほど、ごみ問題の方をちょっと言っていました。

先日、大阪府の方が、J1エコマッチというような形で、温暖化防止等も含めまして、万博競技場で開催するサッカーのガンバ大阪とセレッソ大阪の試合については、洗浄して使えるようなコップを使用しますというようなことが新聞に載っていました。

そういうようなことで、リユースカップですね、再利用、そういうようなカップなり、そういうものを使うような考え方がないのかどうか、ちょっと確認だけさせていただきたいなと思います。

それと、議案第1号の予算書124ページ、母子家庭等の自立促進計画の策定の

関係なんですけれども、この策定の関係、児童扶養手当が、平成20年4月、何か減額になるというようなことをちょっとお聞きしました。その関係で、市としてアンケートをとるようなことをちょっとお聞きしたんですけれども、減額の関係とアンケートの関係をちょっとご説明お願いしたいなと、そういうふうに思います。

それから、議案第9号、補正予算書15ページの、ファミリーサポートセンター運営費補助金の件なんですけれども、登録者の関係で、平成17年4月は74名ですか、平成17年12月は102名と増加しているというようなことをちょっとお聞きしました。そういう増加というのは、やっぱり市民のためによりよいものだと思いますので、今の啓発の活動内容と、今後の取り組みをちょっとお聞きしたいなと、そういうふうに思います。

2回目、以上です。

○嶋野委員長 それでは、大場次長。

○大場生活環境部次長 それでは、防犯灯の管理費の関係で、防犯灯が老朽化しておるということで、灯具の交換の費用も高くつくということでございますが、防犯灯につきましては、各自治会の方で、1灯、年間800円の金額で維持管理をお願いしておるところでございますが、自治会の皆さんにそういう管理をお願いしておるということで、以前の自治連合会の総会時にも若干ご質問があったこともあります。

それで、大体、今800円で約6,000灯ということでございますので、ざっと480万円の費用の補助は出してるんですが、仮に、800円を900円に100円アップとなりますと、年間60万円の増額になってくるということになってまいります。今後、防犯灯の管理を自

治会にお願いしているという側面もございますので、18年度はもう確定してあるんですが、19年度予算に向けて、一回、財政当局といろいろ検討してまいりたいと思っております。

それと、防犯灯の番号についての昨年の一般質問の件でございますが、実は、昨年の4月ごろに、消防の方からうちの課に来られまして、防犯灯に番号が付いているんですかというようなことで聞いてこられました。その場合に、もし付いておれば、その番号を利用して携帯電話の119番通報での場所の特定に利用したいということで、消防の方が来られたときに私ども説明しましたのは、約6,000灯ぐらいの防犯灯を設置しております。防犯灯の管理については、位置をパソコンに入力して、防犯灯の管理については自治会にお願いしておると。ですから、自治会に管理をお願いしている関係で、時には独自に電柱に番号を付けたらという自治会もございまして。現場にある防犯灯自体に、市としては特に番号は付けておりませんというふうに回答はさせてさせていただきました。

それで、市としてその管理に、特に防犯灯自体に番号を付けなくても管理は現在できておるというような状態でございますが、そういう携帯電話による消防署の緊急通報で速やかに現場に駆けつけるというようなことは重要であると思えます。

そういうことから、仮に番号を付けるとしたら幾らぐらいかかるのかなということで、昨年、ちょっといろいろお聞きしますと、アルミ製のそういう札というんですか、それと、あと、電柱なりに巻き付けたらというようなバンドが大体500円ぐらいするとお聞きしまして、取り付け費用、人件費を含めると1か

所1, 000円ぐらいかかるかなという
ようなことを試算しますと、約6,000
灯ございますので、消費税を入れます
と660万円ほどかかるということと、
あと、消防でのそういうシステムの費用
もかかるだろうということで、かなり多
額な費用もかかりますので、費用対効果
がどうなのかなということについても、
今後、関係部局、消防とも十分協議して
まいりたいというふうに考えております。

それから、摂津まつりの再利用のカッ
プの件でございますが、先ほど申しまし
た、まつりにおきましては六つの分類で
やっているんですけども、確かに、摂
津まつりで、ちょうど入り口を入ります
と右手の方に市内のいろいろな団体のテ
ントブースがございます。12団体ほど
が飲食関係の店を出されております。確
かに、その中で使い捨てのカップとかを
使用されていると思いますので、ご提案
のJ1エコマッチですか、それについて、
地球温暖化防止の方策として、摂津まつ
りの振興会で、役員会なり、そういうこ
とを検討します企画部会もございませ
ぬので、その部会でも検討していただ
くように、一度、事務局として提案し
ていきたいというふうに思っております。

○嶋野委員長 紀田参事。

○紀田生活環境部参事 資源物の流れと
いうことでご質問いただいておりますが、
基本的には、市民から分別して出して
いただいた古紙であるとか、びん、缶、ペ
ットボトル、そういったものをストックヤ
ードに一たん持ち帰りまして、そこで圧縮
なり再分別という形をいたしまして、そ
れをリサイクルとして活用いただける業
者に引き取っていただくということで、
年度当初に見積もり比較であるとか入札
を行いまして、有価で売却いたしてお
ります。

ただ、市場価格がつかないというこ
とで、茶色以外の色ガラスについては、な
かなかリサイクルが難しいということ
で市場価格がついておりません。それ
につきましては、容器リサイクル法の指
定法人の方で若干の費用を出して、指
定を受けたところが指定法人を通じて
入札をして、落札したところに市の方
が出しているということでございます。

○嶋野委員長 登阪課長。

○登阪高齢者障害者福祉課長 コミュ
ニティソーシャルワーカーの配置につ
いてでございますが、18年度につ
きましては、第2中学校区から第5中
学校区までに配置してまいりたいと考
えております。そのうち、第3中
学校区から第5中学校区までにつ
きましては、社会福祉協議会の方
に委託して事業を実施してまい
りたいと考えております。一方
で、各中学校区に拠点施設が
必要なことから、地域在宅
介護支援センターでもあり
ます千里丘協立診療所さん、
老健ひかりさん、とり
かい白鷺園さんを拠点施設
とさせていただきまして、
コミュニティソーシャルワ
ーカーが執務できる場所
をお借りしていきたい
というふうに考えて
おります。

また、第2中学校区につ
きましては、地域の在宅
介護支援センターがない
ということと、この間、
精神障害に係る相談
が極めて増えている
ということから、あ
げぼの福祉会さん
の方に委託をいた
しまして、あげぼ
の工作所を拠点
施設として実施
してまいりたい
というふうに考
えて
おります。

○嶋野委員長 山本課長。

○山本こども育成課長 まず、母子家庭
等自立促進計画と児童扶養手当の減額
に関する関係のご質問でございます
けれども、児童扶養手当につきま
して、平成20年4月から減額
になるという情報は入

ておりますが、減額率なり額につきましては、まだ明確な情報が入っていないような状況でございます。

また、促進計画につきましてアンケートを実施するというご質問でございますが、本市につきましては、平成16年度から、1回目に申し上げました、自立支援のための3事業を実施したり、また、母子の自立支援員につきましては、週3回であったものを、平成17年度からは、週4回、相談機会を設けて、相談機能の充実に努めておるといような状況でございますが、やはり自立支援の計画をつくるためには、まず、今以上に母子家庭の方の生活実態を把握した上で、よりよい計画をつくっていきたいということを考え、アンケートを実施するものでございます。

アンケートでございますが、児童扶養手当が8月に現況届がございます。その際に、摂津市の方に届の手続きで市民の方々がおいでになります。そういう際にアンケートを実施して、通信運搬費等の経費がかからないような状況でアンケートを実施していきたいというふうに考えております。

次に、ファミリーサポートセンターの事業啓発というところでございますが、委員のお話にもございましたように、会員数につきましては、昨年4月は74世帯、今2月現在でございますが、103世帯の方が登録をいただいております。また、利用回数でございますが、昨年度半年間、10月から実施した関係で、16年度は半年間で延べ26回であったものが、今年度、2月までの10か月間で281回利用していただいております。啓発につきましては、チラシ等をつくりまして、保育所や幼稚園、小学校などを通じて保護者の方々の手元に渡るように

お願いをしております。また、リーフレットもつくっております、それも市役所、保健センター、男女共同参画センター、公民館等々に設置をして、市民の方々の目の届くところへなるべく配置をしているような状況でございます。

また、市の広報紙はもちろん、社会福祉協議会の方でつくっておられるニュースであったりとかホームページであったりとか、また、奇数月に発行しておられますファミサポニュースというものがございます。それを会員の方々にも配布し、また、リーフレット同様、各公共機関に設置をいたしております。

また、講習会でございますが、今年度は年4回、また、説明会を2回、また、会員さんの交流会を1回実施しております。来年度につきましても、このようなことは継続して啓発に努めてまいりたいというふうに考えております。

○嶋野委員長 村上委員。

○村上委員 ありがとうございます。

コミュニティソーシャルワーカーの件なんですけれども、地域の高齢者の方、障害者の方に必要なサービスを行うということで、そのつなぎ役を行うという役なんです、そういう高齢者の方、障害者の方、漏れのないような形でしっかりと取り組んでいただければ、というふうに思いますし、また、地域の福祉の推進が十分に図られたら、というふうに思いますので、しっかりとその辺は取り組んでいただければ、というふうに思います。要望だけさせていただきます。

資源ごみの売却収入の件なんですけれども、こうして増やしていただければ、というのは、市にとっても収入増というような形もありますので、これからもしっかりと取り組んでいただいて、市内からちよっ

とでもごみがなくなればなど、そういうふうに思いますので、よろしく願いいたします。

それから、防犯灯の絡みの件なんですけれども、自治会関係で、今、自治会を退会されるというか、そういう方がちょこちょこおられるようなこともお聞きしております。そういう中、再加入というか、新しく引っ越してこられた方への自治会の加入の関係で、どういう取り組みをされているのかというようなことと、もしわかればなんですけど自治会の加入率ですね、北摂7市等々の数字がわかればちょっと教えていただければと、そういうふうに思います。

それから、摂津まつりの件でごみの話をさせていただきましても、本当に摂津まつり、これからどんどん参加される方も増えると思いますので、それに比例してごみも増えるというようなところがありますので、地球温暖化防止、ごみ減量に向けて、何かそういうもっと知恵を出していただいて、ごみ減量になるような形で取り組みをお願いしたいなど、そういうふうに思います。

それから、ファミリーサポートセンターの件なんですけれども、本当に利用者がどんどん増えてきているということで、今後もこういう形でサポートできるような体制を充実していただいて、利用者がもっと増えるような形で促進をお願いしたいなど、そういうふうに思います。

○嶋野委員長 大場次長。

○大場生活環境部次長 自治会加入の取り組みと他市の加入率でございますが、自治振興課におきまして、自治会の加入促進といたしましては幾つかやっておるんですけれども、まず、市民課の窓口に入居者が来られた場合は、ようこそ自治会というパンフレットをお渡しすると。

また、2点目は、分譲住宅なり賃貸住宅の入居者、開発協議の時点で自治会の加入促進を開発業者に協力を求めるというようなことで、開発協議の基準を若干改正させていただいたところでございます。

また、自治会長さん向けに、自治会加入のメリットというようなチラシを作成しまして、役員会なり総会でお配りしておるといったようなことでございます。また、広報紙なりホームページでの加入促進の呼びかけを行っております。

最近なんですけれども、自治会の加入率が悪いということで、例えば、去年の12月でしたら、ちょうど星翔高校の前にディアステージ正雀というマンションが昨年できまして、それについて、自治会設立の相談も来られた経過がございまして、そのときに、自治会加入の説明会をマンションでされたということで、その説明会にうちの職員が出向きまして、ちょうど日曜日の夜と平日の夜というようなことで、時間、曜日を分けまして2回ほど説明に上がらせていただきました。それで、去年12月に、マンションとして自治会が設立されたというようなことがございました。

また、おとといなんですけれども、新在家の方で、以前オッペンのある会社があった跡地に建て売り住宅ができておるんですけれども、そこについても、自治会の加入促進を開発業者にお願いしとったんですけれども、今現在、なかなかできておらないというようなことで、たまたまこども会をされている役員の方で中心的な方がおられるというようなことで、そういう会合にもおととい出向きまして、一応お願いしておるといったようなことをやっております。

また、庁内で自治会に関連する各部署

がございまして、その部署、50課中約半分ぐらい、23ほどあるんですけども、自治会の委託をしたりとかいろいろななかかわりのある課に出席願って、庁内検討会というようなことを先日、2月28日に開催させていただいて、いろいろな意見を参考に、今後とも加入促進に向けて取り組んでいきたいというふうに思っております。

それと、各市の、ちょっとデータ古いんですけど、平成15年でいきますと、摂津市が76.6%、高槻市が73%、茨木市も73%でございます。吹田市が63%、箕面市が58%、それから、豊中市が54%、池田市が45%ということで、ちょっと端数は切り捨てておりますが、以上でございます。

○嶋野委員長 村上委員。

○村上委員 ありがとうございます。

自治会の加入の促進ということで取り組んでいただいておりますということで、ちょっと安心しとるんですけども、今後も本当に自治会の加入率というのをどんどん上げていただいて、自治会に元気が出れば市全体も元気が出る、また活力も出るというようなこともあるかと思っておりますので、先ほど、防犯灯の件もあるんですけども、本当に摂津市を明るくするような形で、今後、36ワットの増設とか、まちを明るくするという形をちょっとお願いしたいのと、そういうふうに思います。

1点、自治会関係なんですけれども、市民農園が摂津市内7か所というふうにちょっとお聞きしたんですけども、その活用している内容がわかればちょっと教えていただきたいのと、団体しか活用できないというようなところもあって、個人への拡充にという話もございました。その辺の考え方がわかればちょっと教え

ていただきたいのと、そういうふうに思うんですが。

○嶋野委員長 市民農園について、中井参事。

○中井産業振興課参事 市民農園に関してのご質問にご答弁申し上げます。

まず、箇所数や活用内容ということでございますが、現在、市内に7か所、5,831平米を25団体に貸し付けを行っています。活用方法といたしましては、野菜栽培が主なものでございます。

次に、貸し付け方法で、個人への拡充についての考え方でございますが、現在、老人会、こども会、自治会等の団体に貸し付けております。これは、摂津市の市民農園設置要領に決められており、個人貸し付けは行っていないものでございます。しかし、個人貸し付けをしてはどうかという声も以前から聞いておりまして、我々の検討課題だと考えているところでございます。

○嶋野委員長 村上委員。

○村上委員 ありがとうございます。

市民農園の件なんですけれども、先日、ちょっとインターネットを見ましたら、東海大学の田中さんという日本園芸療法研究会の会長さんがおられるんですけども、その方が、病は気からという言葉引用されまして、人の心と生体の防御システムの関係という精神免疫学というものの中で、土に取り組むということはやっぱり人間には必要なんだと、そういうふうなお話をされてました。また、大阪府の方も、先日新聞に載っていましたが、内容は、遊休農地を皆さんに紹介して、どんどん使っていただくというような促進の考えもありますということもされてましたので、今後、高齢化等もあります。本当に土に取り組むということも促進できるような形で、また個人への拡充をも

うちちょっと検討していただければなど、
そういうふうに思います。

もう1点なんですけれども、予算概要
の68ページなんですけど、款4、衛生費、
項1、保健衛生費、目6、斎場費に葬儀
会館補修事業ということがあります。こ
れ、葬儀会館の駐輪場の屋根の件だと思
うんですが、設置方法と設置時期につい
てお聞きしたいなと思いますので、よろ
しくお願いいたします。

○嶋野委員長 葬儀会館の件について、
福永参事。

○福永保健福祉部参事 葬儀会館補修事
業についてお答えいたします。

駐輪場の屋根の設置を予定しておりま
す。メモリアルホールの東隣りに設けて
おります駐輪スペースに簡易な屋根を設
置するということでございまして、これ
まで、その下に大阪府北部水道事務所が
所管しています水道管が通っているとい
うことで、なかなか認めていただけなかつ
たところなんですけど、今回、簡易なもの
であれば、緊急時に容易に取り外せる程
度の簡易なものという条件つきで認めま
すというご回答をいただきましたので、
今までご要望いただいていた簡易な屋根
を駐輪場の屋根ということで計画してお
ります。

時期でございしますが、できれば、梅雨
前にできればいいなと考えております。
それに向けて準備していきたいと思っ
ております。

○嶋野委員長 村上委員。

○村上委員 ありがとうございます。

先ほどの、葬儀会館の駐輪場の屋根の
件なんですけれども、梅雨前にというこ
とで本当にありがとうございます。本当
に、雨が降る前につけていただくとい
うのは市民のためになるかと思います
ので、よろしくお願いしたいと思います。

それと、これ要望としてお願いしたい
んですけど、駐輪場のみならず入り口ま
でできればなど、そういうふうに思っ
ますので、それも踏まえてちょっと検討
なりしていただければと、そのように思
いますので、よろしくお願いいたしま
す。
○嶋野委員長 それでは、質疑のある方
挙手をいただきます。

上村委員。

○上村委員 おはようございます。

私の方から質問させていただきます。

まず初めに、今年度予算290億円と
いうことで今上程されております。若干
税収は、個人市民税、法人市民税は伸び
てきたということでありまして、
固定資産税が下がって、最終的には横ば
いということでありまして。

そういった中で、この民生常任委員会
に付託されています予算総額、ここにお
る課長さんが管理されておられるお金幾らだ
と思いますか。私の推計では約124億
円、皆さんが管理しているお金でありま
す。それを我々6人で審査するというこ
とで、約40%以上ありますね、摂津の
お金、大事なお金であります。この予算、
ここに上程するまでに、各皆さんが慎重
に精査して提案されていると思います。
それを、また、我々がそれをさらにチェッ
クするということでもありますけれども、
非常に厳しい財政ということも皆さんご
存じの中でこの予算を上程されてお
ります。

まして、民生費にかかわる中で、今回
は児童手当が増額されてますし、この歳
出の中で、この民生費にかかわる予算が
増えています。ほとんど、土木、総務等々
は、総務は若干増えてますけども、民生
費にかかわる予算が約3億円ほど増えて
います。

当然、これは住民の暮らし、福祉とい

うことで、生活に直結する予算であります。そういった意味で、慎重審議しなければならないというふうに思っています。

その中で、今回、児童手当が増えてますし、生活保護にかかわる費用も増えてます。その中で、特に、児童手当に関してですけれども、これは少子化対策ということで、国の三位一体と少子化対策ということで行われているわけですが、対象人数、平成17年度、何人対象がおられて、平成18年度が何人になったかということで、人数的には、今まで小学校3年生までであったやつが小学校6年生までになったということで、基本的には倍になるんですけど、実際幾らになるかなということと、平成17年度の予算と平成18年度の予算の中で、財源比率がどうなったのかなと。平成17年度の一般財源の比率と補助の金額と。平成18年度が幾らになったのかなということも教えてください。

次に、その中でも、少子化対策として児童扶養手当、これ総額は余り変わらないんですけども、一般財源の比率がこれ大幅にアップしてますね。これは、国の三位一体の改革の中でこういうふうに地方自治体に来とるんですけども、これも、児童扶養手当の対象人数が平成17年度何人であったのかということと、平成18年度が何人かなということと、これも、平成17年度の一般財源の比率と平成18年度の一般財源の比率ということをまず教えてください。これが民生費にかかわる大きな変動の中で一番大きなウエートを占めてますので、まずここをお尋ねいたします。

それと、今年度から指定管理者制度を導入されて、この予算を審査する初めての予算であります。そういった意味で、ずっと今まで指定管理者について議論を

してきました。その中で、予算の中でそのことについてきっちり当初の目的、指定管理者制度導入の目的が達成されているのかどうかをチェックしていきたいというふうに言っていましたので、この際、その中身についてお尋ねします。

2月15日号の広報せつにつに、この指定管理者が決まりましたということで載ってました。その指定管理者の中で、摂津市施設管理公社に指定管理料ということで1億7,241万2,000円ですか、契約をしておるわけですが、今回、予算概要の中で、指定管理料ということの項目を入れてくれている説明はこの施設管理公社だけなんです。あとのところはわからないんですよ、その予算概要を見ても。指定管理料が幾らかなというのはチェックできないんですけども、この際、聞かせてほしいのは、施設管理公社に指定管理料として幾ら払ったのか、契約されたのかということと、摂津都市開発株式会社、社会福祉事業団、成光苑、宥和会、保健センター、休日応急診療所ということで、民生常任委員会で所管の指定管理者に係るところはこういったところかなというふうに思ってますけども。

総額は、この予算概要を見たところでは、施設管理公社が、今言いました1億7,241万2,000円、摂津都市開発株式会社が1,357万8,000円、社会福祉事業団が2億9,878万8,000円、成光苑が4億141万5,000円、宥和会が1億8,309万8,000円、保健センターが9,005万2,000円、休日応急診療所が2,437万5,000円というふうに私は予算概要の中から拾い上げたんですけども、これが、平成17年度が幾らだったかわからないし、どういう振り分けをされているのかということで、この指定管理料と

指定管理の予算上でいく項目を教えてほしいということです。

これ、いろいろなところでまたがってますのでページで言えないんですけども、この指定管理者制度に伴う指定管理料と、実際の事業の委託内容を教えてください。

それと、次、保育所関係で、これは予算書120ページ、民間保育所運営費補助金ということで増加しています。これ、新しい保育所が、この前の本会議では6月ぐらいにオープンするというものでありまして、せっつ保育園が人数を増やすという話がありました。そのもう一遍詳細についてお尋ねしたいと思います。

その中で、今回、市長の市政方針の中にも、保育所の一時保育あるいは病後児保育をされるということが載ってました。それに伴う一時保育の受け入れされる内容。それと、この補助金については、補助金がどういうふうに支給されるのかなということをお尋ねしてください。

あと、次に、予算概要の44ページ、コミュニティソーシャルワーク事業運営委託料ということで、2,320万円ということで、昨年より大幅増ということで、これ、先ほど村上委員が質問されました。各中学校区ぐらいに置いていこうということであります。この件については、私もこれ該当するような相談を受けて、非常に困ったことがあります。そういった意味で、非常に有意義な事業だと思ってます。

ここでお尋ねしたいのは、コミュニティソーシャルワーカーの人選というか、資格といいますか、あと、今後の方向ということをお尋ねいたします。

それと、予算概要の42ページにあります地域福祉活動拠点整備補助金ということで、これは本会議の代表質問の中でもありました。市の方から700万円を

補助して、別府のところにつくられるということでもあります。これは、正雀にも一つデイハウスがありますけれども、今回、別府の方につくっていくということでもあります。これについて、ここにつくられるという理由と、あと、今後の展開についてどう考えておられるのかなということをお尋ねしてください。

それと、先ほどの、指定管理者制度とも関係するんですけども、予算書131ページ、保健センターの運営委託費ということで、この夜間休日応急診療所負担金というのが物すごく増えてますし、二次診療体制確保負担金、三次救命救急センター負担金、これは同額ですね。この夜間休日応急診療所負担金が増えている、これ470万円予算計上してるんですけども、17年度は341万3,000円、二次診療体制確保負担金、これが407万6,000円計上してありますけれども、昨年度は163万9,000円、これ、何か制度替えか何かあったのか、そこらについて教えていただきたいということと、指定管理者の中で、先ほどお尋ねしました指定管理者の委託料ということで、保健センターの運営委託費が総額幾らなのか、私もつかみ切れないんですけども、物すごい増額、2,818万7,000円ぐらい増額しておるかなという感じを受けとるんですけども、実際、運営委託費が増えたのであれば、その増えた増加原因について教えてください。

それと、予算書132ページ、健康診断に係る委託料ということで、トータル2億5,390万6,000円ということで計上されています。これはどこに、どういう形で委託されているのかということと、委託先の決定について、市の関わりはどうかということをお尋ねしてください。

さい。

それと、もう一つ、保健センターにかかわることで申しわけないんですけども、この指定管理料を払ってます、契約してありますが、それ以外に、この保健センターへの助成というのがあるんですよね。これはどういう関係になるのかなというのが物すごい見えにくいんですよ。これについてちょっと説明いただきたい。

次、環境関係についてですけども、予算概要67ページ、温暖化対策事業ということで今回計上されてます。先ほど、NGOに協力いただいて、補正で差金が出たということでありましたけれども、この温暖化対策について、摂津市として具体的な取り組みについてどうされていくのかということをお聞かせください。

次に、予算概要70ページ、ごみ減量対策事業ということで、報償金、いつも聞くんですけども、2,984万3,000円払ってます。これは、廃棄物減量等推進員126名と載ってるんですけども、これ126で割ると物すごいお金になるんですけども、この詳細について教えてください。

それと、機械器具費ということで423万3,000円計上されてますけれども、これは何を購入されるんですか。去年は、この機械器具費の中に不法投棄監視カメラを設置されたということで、ちょっと予算チェック上、聞き逃したんですけども、これは、17年度に設置されて、今運用されているわけですけども、今回は移設と書いてますけれども、現在何か所と、どこの場所にあるかということ、移設費用という絡みを教えてください。

次に、予算書140ページ、塵芥処理費の機械器具費ということで、先ほど、車を購入されるというふうに予算の補足

説明で聞いたと思いますけれども、実際、この機械器具費5,788万2,000円の内訳について聞かせてください。

次に、予算概要73ページ、環境センターの修繕料1億6,000万円、4,500万円ほど増額になっておるんですけども、さっき、電気、計装設備の更新というふうに聞いたように思うんですけども、実際、何で電気、計装設備を更新するのか、その理由を教えてください。

それと、同じく予算概要の71ページの、いつも気になっとなってますけれども、リサイクルプラザ整備事業という項目になっとなってます。何を整備、ずっとタイトルが整備なんですけども、もう実際、予算の中身は整備ではなくて管理運営費ですよ。タイトルだけいつもリサイクル整備事業とかで、このリサイクルプラザ整備というこの事業の今後についてどう考えておられるのか聞かせてください。

次に、商工にかかわる話で、予算概要の78ページ、商工業活性化対策事業補助金300万円、これについて詳細を聞かせてください。

次に、先ほど、防犯灯の話がありました。約6,000灯ぐらいを今つけているということでありまして、今、自治会から申請があつてつけてます。自治振興課として、防犯灯についてどうしていきたいのか聞きたいというのがあつて、要は、今回、子どもの安全安心都市宣言しました。今、対症療法的にあつた事象に対していろいろな対策を打ってます。しかし、本当にこれで、自治振興課として子どもの安全安心に対して寄与できることがあるんじゃないかなという気もします。

そういった観点から、本当に自治会からだけでいいのかどうか、市としても、

防犯灯に対する思いが必要ではないかなと思ってますので、それについてお聞かせください。

それと、もう一つ、これに関することで、まち美のお金を計上してはいますが、これもある方向性を持ってまち美というものを持っていくべきだというふうに思っておるんですけども、今のこのまち美の方向性について聞かせてください。

以上で1回目を終わります。

○嶋野委員長 大場次長。

○大場生活環境部次長 施設管理公社の委託料、非常に予算概要でわかりにくいということで、私どもも、18年度予算を作成する段階で、財政当局と査定するのにいろいろ整理してみました。

その中で、17年度当初予算と18年度当初予算で比較表をちょっとつくってみたというところで、17年度当初予算では、いろいろな施設の管理関係でいきますと、例えば、正雀市民ルーム管理事業が別に上がってございました。これについては、正雀市民ルーム管理事業で主に上がっているのは光熱水費ぐらいなものです。

あと、公社委託料としての予算が17年度に上がっておりました。それについては、市民文化ホールだとかいろいろな事業の経費だとか、あと体育館に係る分が全部入っております。それが1億7,300万円ほど17年度ございます。

あと、ふれあい広場管理事業というような事業も上がっておりました。これについても、ふれあい広場の光熱水費だけでございます。

あと、総合福祉会館管理事業というのが、予算概要で17年度上がっておりました。それにつきましても、白灯油だとか光熱水費だとか、これは、福祉会館と市民体育館、文化ホール、三つ合わせた

光熱水費として2,400万円ほど上がっておりました。

それと、文化ホール管理事業というようなことで、これも光熱水費だけなんですけれども350万円ほど上がっておりまして、非常にややこしい17年度予算で、トータルでいきますと、自治振興課が抱えております費用としては2億1,700万円ほどの17年度予算が上がっておりました。

18年度、指定管理者になりまして、予算の組みかえというんですか、ややこしくなったんですが、先ほど言いました、正雀市民ルーム管理事業の光熱水費は、今年度の予算からは消えております。

と申しますのは、施設管理公社の委託事業という中に全部入ってしまったというようなことで、この18年度予算概要に1億7,000万円ほど上がってるんですけども、その中には、文化ホールの事業と、あと市民対象の事業、それから、市民ルームの光熱水費だとかが入っております。

それで、実は、施設管理公社の派遣職員が1名おったんですけども、それがこの3月末でもう派遣がなくなりましたので、その分が若干減っておりますのと、あと事業関係でいきますと、福祉会館の中でいろいろな講座なりしておりましたが、それについてはかなり精査させていただいて、講座が残っているのは文化ホール、体育館でやっている事業だけを残させてもらいました、ということで事業の削減もございます。それと、体育館につきましては所管替えがございましたので、その分も自治振興課の分から教育委員会の方に移ったというようなことの内容で、トータルでいきますと、自治振興課の所管で1億9,100万円ほど、18年度予算で上がっております。

差し引きしますと、単純に17年度当初予算と18年度当初予算で比べると、教育委員会に移った分も入れてですけど、2,500万円ほど減っていると。これは福祉会館の閉館に伴う分もございしますが、そういう数字をちょっと整理させてもらいました。

その2,500万円の中身としましては、先ほど言いました講座関係で17年度と18年度を比べますと200万円ほど減っております。あと、人件費も、高齢者職員が2名ほど退職不補充にしていますので、それが760万円ほど減っております。あと、燃料費が100万円ほど減っております。燃料費といいますのは、これは白灯油になるんですけども、暖房用の白灯油が減っております。あと、電気、水道、ガスの光熱水費が370万円ほど減になっておると。あと、会館でエレベーター等いろいろな施設管理費がございましたが、それが700万円ほど減額されているというようなことで、2,000万円以上の金額が減ってきておるといようなことになろうかなと思っております。

あと、委託内容でございますが、基本的には、現在の公社へ委託している内容と仕事の内容自身は変わっておりません。管理業務の中の受け付けだとか、使用料の徴収だとか、文化ホールの企画、受け付け、立案というのは、全部引き続き18年度にやっていただきます。ただ、光熱水費なりが委託料の中に入ってきますので、その事務が増えることになろうかなというふうに思っております。

以上が、自治振興課に係ります施設管理公社関係の数字の内容かなと思っております。

それと、防犯灯について、自治振興課としての対応といいますか、自治会から

の申請だけではなくに、市として、自治振興課として、子どもの安全に寄与する上での対策でございますが、実は、17年度におきまして、過去16年度はかなりひたくりが多かったというようなことで、17年度は大分減っておるんですけども、ひたくりの、いつ、どこであったということの場所を示す地図を警察からいただきまして、その場所に職員が出向きまして、そこでひたくりがあった、昼間も半分ぐらいあったんですけども、大体半々ぐらい、昼と晩のひたくりの状況だったんですけども、そのうちで現場なりを確認して、自治会長さんにも相談した中で、自治会長さんに申請していただいて、今年、7基ほど防犯灯をつけたというのが、17年度、市としての状況でございます。

16年度は、これも、地域のポリボックスにおられるお巡りさんがふだんパトロールしている中で、やっぱりここは暗いなと、過去にも何かこういう事件が起きたなというのをリストアップしていただいて、それで、そのうち、16年度は63灯ほど防犯灯をつけたということでございます。

○嶋野委員長 前川参事。

○前川生活環境部参事 それでは、まず1点目の、温暖化対策についての具体的な対策についてですけども、現在、温暖化対策の削減計画という形で大阪府が出されている計画では、運輸部門とか産業部門とか、民生部門等々、部門別に削減量を出されてるんですけども、その計画の中では、運輸部門と民生部門がかなり増えているということで、昨年制定された温暖化防止条例では、そういう運輸部門について、保有台数をたくさんもっておられる事業所については削減計画な

り出すような義務づけをされております。

我々市といたしまして何ができるんであろうという形で、我々としては、市民に密着した行政という形では、民生部門が一番効率的に、また具体的にできる事業があるのではなからうかということで、今から3年前でしたか、エコライフ事業という形で、市民の皆さんに環境家計簿をつけていただいて、その削減効果なりそういう実績を体験いただいて、実地に取り組んでいただくという事業を進めております。

それについて、我々の方といたしましても、年々、少しずつは増加してるんですけども、なかなか伸び悩んでいるという実態の中で、新年度におきまして、そういう普及員を充実させるようなことで、そういうエコライフの事業を少しでも多くの皆さんに取り組んでいただくということを考えております。

それと、もう1点、温暖化対策とあわせて、大都市圏で問題になっておりますヒートアイランドの対策につきましても、これにつきましては、府の方でも打ち水大作戦とかそういう市民啓発的な活動をされております。その辺、我々市といたしましても、府の事業にあわせた形で、その辺の取り組みもあわせてやっていきたいというふうに考えております。

それと、2点目のまち美の問題でございます。

これにつきましては、摂津市では、昭和57年に、摂津市まちを美しくする運動連絡協議会を設立して、今現在でも活動していただいております。その中には、自治会とかそれぞれの団体が加入されておきまして、現在、摂津市も入れて22団体で運営している状況でございます。

主なものといたしましては、自治連合会では、毎月第3日曜日を地域美化活動

の日という形で定められて、隔月に美化運動をしていただいて、今現在、大体3分の2程度の自治会でその運動に参加していただいているということでございます。

我々の方といたしましても、イベント的なことになるんですけども、8月10日に道の日という形で、まち美協のメンバーとか市職員を動員しまして、100名程度の美化活動をやっているということでございます。

また、違法看板についても、活動員制度という形でボランティアの皆様のご協力を得て、今30団体、大体205名程度で活動していただいております。実績数値としてまだ少ないんですけども、この制度につきましては、やはり行政だけじゃなくて、市民、事業者ともに、そういう美化についての活動を共同してやるという趣旨が一番大事なかなというふうに考えております。

今後とも、この制度を有効に進めていきたいというふうには考えております。

○嶋野委員長 五里江センター長。

○五里江環境センター長 環境センターの修繕料の増の理由でございますが、電気、計装制御設備関係の保守によるものですが、これの内容につきましては、4号炉の分散型制御システム装置及び自動燃焼制御装置は平成7年に製造中止されておきまして、今後、部品供給ができなくなるという状況でございます。故障が発生いたしましても修復不能となり、焼却運転ができなくなるために、これらの装置の更新、補修を行うものでございます。

○嶋野委員長 紀田参事。

○紀田生活環境部参事 質問いただきました4点ほどでございますが、ご答弁申し上げます。

まず、ごみ減量対策事業の報償金2,984万3,000円の内訳ですが、この主なものといたしましては、集団回収でご協力いただいたときに、通常、キロ5円で、報償費ということでお渡しさせていただいているんですが、それに要する費用が2,494万8,000円予定しております。それ以外に、事業所の関係で、事業所の古紙登録いただいたところにつきまして、回収業者に回っていただいておりますが、それに対する報償費ということで432万円、それが主なものでございまして、廃棄物減量等推進員等に対する謝礼につきましては、通常、2,500円の図書券を用意させていただいて、お渡ししているという状況でございます。

2点目の、機械器具費の423万3,000円ですが、これにつきましては、本年度から本格稼働するということで、剪定枝のチップ化を行います。それは、従来、レンタルで年1か月程度借りておいたものを、機械を購入して通年実施するというものでございまして、これがチップパーシュレッダー機と、まき割り機、これの購入費用として計上させていただいております。

不法投棄の監視カメラにつきましては、委員ご指摘のとおり、17年度導入いたしております。導入場所につきましては、一津屋の味生神社前、それと、鳥飼本町のふるさと公園の入り口、あと、鳥飼八町の府道の高架下、それと、あと、鳥飼上の水路横ということの4か所に設置しております。

当初、17年度予算で購入予定しておいたのが、カメラと看板の下に足が十字についているような形のものを想定しておいたんですが、それを歩道上に置くということになると、足をひっかけたり、自転

車が当たったり、危険性がございまして、フェンスに取りつけられるような形の改良を行っております。また、場所によってはソーラー稼働で動くような形をとっているんですが、高架下でありましたらほとんどソーラーがきかないということで、バッテリー式に交換したりということで、若干工夫していただきながら、場所に応じた形での機器を導入しております。

そういったこともございまして、今後移設する場所に依りて、フェンスであるとか塀であるとか、そういう取りつける機具なり、そういったものが要ということで、4か所移設した場合の予算ということで計上させていただいております。

あと、車両の購入ということで、これはNOX規制がかかっておりまして、平成16年度から車検でもう乗れないというものについては更新をしております。本年度につきましては、該当する車両が、購入が9台、10台あるんですが、そのうち1台についてはもう廃車するということで、9台の更新を予定しております。内容につきましては、1トンダンプが1台、2トンダンプが4台、2トンパッカー車が3台、あと、4トンパッカー車が1台ということで、合計5,355万円の予算を計上いたしております。

あと、リサイクルプラザ整備事業の事業名称と予算の内容とがあってないということでご指摘いただいておりますが、確かに、当初、整備いたしておりますのは、リサイクルプラザの一つの部分としてのストックヤードの整備は行っております。今後、当初の計画でいきますと、不燃物の処理施設であるとか、あと、啓発棟、そういった市民も利用していただけるような施設も含めて、当初、基本構想の中にうたわれております。それが、

こういった財政状況のもと、なかなか進捗していないという状況を踏まえる中で、この予算費目については、再度検討する中で考えてまいりたいというふうには思っています。

○嶋野委員長 川上課長。

○川上産業振興課長 商工業活性化対策補助事業の内容についてご説明申し上げます。

まず一つ目は、これが個別の経営に対するものではなくて、いわば団体に対するものであると、この点が論点の一つ目でございます。

それから、補助の内容でございますけれども、簡単に申しますと、いわゆるハード系とソフト系、こういうふうに分かれておるといふぐあいにご認識をいただきたいと思っております。

私どもの用いております名称で申しますと、いわゆるそのハード系の方では、共同施設等設置事業と題しまして、例えば、商店街が駐輪場をお設けになる場合であるとか、あるいは防災設備等をお考えになる場合であるとか、そういうときに補助をさせていただくということでございます。

関連いたしまして、商店街としてお持ちになっている街路灯がございましてけれども、これの維持管理、これについても一定の補助をさせていただいているということになります。

一方、ソフト系につきましては、活性化対策事業補助というぐあいにネーミングをしております、これは、商店街が例えば活性化のための新たな何かプランをお考えになるケースであるとか、あるいは空き店舗の活用をお考えになるとか、そういうときに補助させていただくということになってございます。

○嶋野委員長 暫時休憩いたします。

(午後0時3分 休憩)

(午後1時2分 再開)

○嶋野委員長 再開いたします。

答弁をいただきます。

大場次長。

○大場生活環境部次長 先ほどの、指定管理者の委託料の中で、摂津都市開発株式会社の分が抜けておりましたので、ちょっとご答弁申し上げます。

先ほど、1,357万8,000円と上村委員がおっしゃった中の、フォルテ摂津ビルにあります会議室の管理についての分は自治振興課が所管しておりますので、その分の予算が、予算概要59ページの、市民ルームフォルテ管理事業の中のフォルテ管理業務委託料の分でございます。それが、18年度当初予算で790万8,000円となっております。これを、17年度当初予算232万3,000円と比較しますと、プラス558万5,000円となっておりますが、昨年の委託料の中に入っておらない、新しく代替施設の市民ルームフォルテ212と213が入っておりますので、790万8,000円から、新規の212と213分を引きますと、401万2,000円ということで、去年の消耗品費等を含めた同じ管理内容とあわせると、プラス1万4,000円ほどということになりまして、若干消耗品費等の増額があった程度の増となっております。

また、摂津都市開発株式会社は、社長を入れて5名の社員構成になっております。

それと、ちょっと先ほど、防犯灯のお話の中で、追加といたしまして、防犯灯以外の防犯対策といたしますか、その分で、先日、自治連合会の役員会におきまして、先進事例ということで、京都の桂の方でちょっとやっておられる事例で、赤色回

転灯つき非常ベルというのが、実際、京都の桂で、自治会が負担されてそういう防犯活動をやっておられるというふうなことを、先日の自治連合会の役員会で事例をちょっと発表させていただいて、そういう取り組みを摂津の方でもやっていただきたいというようなことで皆さんにお知らせしたということがございます。

○嶋野委員長 山本課長。

○山本こども育成課長 こども育成課にかかわります何点かのご質問についてご答弁申し上げます。

まず、児童手当についてでございますが、昨年度と18年度の予算上で、人員についてどのような状況になっているかという点でございますが、平成17年度当初予算におきまして、児童手当支給対象児童数といたしまして、延べ8万5,877人を予定しておりました。平成18年度でございますが、制度変更がございます。もし制度変更なかりせばという状況で予算組みをさせていただくとすれば、8万6,063人で予算計上をしたいというふうに考えていました。プラスの186人でございます。

児童手当につきましては、まず1点目、三位一体の改革によりまして、国庫及び府の補助内容が変わりました。2点目といたしまして、所得の基準の変更がございました。並びに、少子化対策等といたしまして、対象年齢が3年生から6年生まで拡大になりました。その年齢拡大と所得の変更によりまして、プラスの延べ3万6,144人を見込んでおります。ということで、平成17年度当初、児童手当支給延べ児童数といたしまして12万2,207人を予定しております。

続きまして、児童手当の補助率の変更でございますが、積算が幾つかございますので、お手元の議案第1号、予算書3

9ページをご参照いただきたいと思います。

こちらの方の、国庫支出金の民生費国庫負担金、児童手当負担金の中に幾つかの項目が置かれております。

順を追ってご説明いたしますと、細節で申し上げますと、一番上段の、特例給付児童手当負担金につきましては、変更なく、昨年度も10分の10、18年度も10分の10でございます。2段目にいきまして、被用者児童手当負担金につきましては、平成17年度は、国庫の負担が10分の9でございました。それが10分の8に変更になります。続きまして、非被用者児童手当負担金につきましては、平成17年度は3分の2でございましたが、18年度は3分の1、以下、被用者小学校第6学年修了前特例給付負担金、非被用者小学校第6学年修了前特例給付負担金も同様でございます。国庫につきましの負担割合の変更は以上のとおりでございます。

続きまして、府の負担金の方に移っていただきますようお願いいたします。

予算書で申し上げますと、45ページの児童手当負担金でございます。

上段から、被用者児童手当負担金につきましては、府の補助率が10分の1でございますが、平成17年度は10分の0.5、以下、非被用者児童手当負担金、被用者小学校第6学年修了前特例給付負担金、非被用者小学校第6学年修了前特例給付負担金につきましては、3分の1という補助率が三つ並んでおりますが、17年度につきましては6分の1ということで、国庫の割合が減り、府の割合が増えるというような変更になっております。

続きまして、児童手当につきまして、児童手当については、制度変更というと

ころは、財源の負担割合だけが変更になりましたので、既存の伸び率を考えまして、17年度の当初予算におきましては、延べで8,720人を予定しておりました。18年度当初予算におきましては、延べで9,150人を予定しており、プラスの430人ということで試算をしております。

補助率につきましては、17年度は国庫補助4分の3でございましたが、三位一体の改革の影響で3分の1というふうに変更になりました。

続きまして、保育所の民間保育所運営費補助金にかかわるところでございますが、一時保育の2か所でございますが、現在建築中である鳥飼本町の（仮称）摂津ひかり保育園並びに増改築をいただいているせつつ保育園の2か所で一時保育をしていただく予定でございます。

病後児保育につきましては、先ほど申しました、（仮称）ひかり保育園の方で実施していただく予定にしております。

補助金の関係でございますが、一時保育につきまして、その2か所が増になるということで、市から各保育園、法人さんへの補助金は252万円の増額を計上しております。それにつきましては府の補助金がございます。その内訳といたしまして、2か所分で172万8,000円、差額、一般財源といたしまして79万2,000円を予定しております。

病後児保育の方が国のソフト交付金でございまして、市から法人に315万円の支出を予定しており、ソフト交付金で2分の1の157万5,000円の歳入を予定しております。差し引き一般財源といたしまして157万5,000円というふうな予算計上になっております。

○嶋野委員長 中岡課長。

○中岡福祉総務課長 予算概要42ペー

ジの、地域福祉活動拠点整備補助事業についてご説明申し上げます。

昨日の本会議でもご答弁させていただきましたように、この地域福祉活動拠点整備補助事業は、昨年策定いたしました地域福祉計画で、これからの地域福祉活動を進めるためにはその拠点づくりが必要であるということで、校区懇談会や住民団体との懇談会等々で、既存の集会所では使い勝手が悪い、あるいは車いすでも入れるようなところが欲しいなというような声が多々ございまして、昨年策定いたしました計画書の中にもこの拠点整備の項目を載せさせていただきました。

こういふことで、私ども、この整備を進めるために、今回、社会福祉協議会に対する補助として700万円を議案として上げさせていただきました。社会福祉協議会が建てられる建設費用に対して、3分の1程度を限度といたしまして、補助しようというものでございます。

やはり120平米から150平米ぐらいの予定をしておりますので、やはり一定の面積が必要でもございますので、市有地を見ましたところ、やはり別府一丁目のこの地区の面積785平米ほどありますので、ある意味では、この施設を建てるのに十分な面積であるというふうに考えました。また、別府公民館で、別府校区のリハサロンとかいきいきサロンをされておるんですけども、やはり2階でありまして、手狭ですし、それから、車いすの方は当然上へ上がってこられない、抱えて上がっておられるというような状況も承知しておりましたので、今回、校区福祉委員会の方の強い要望もありますので、ここに決定させていただきました。

それから、今後の展開でございますが、本会議でも述べさせてもらいましたよう

に、やはり用地の確保あるいは財源の確保が重要なことでもございますので、また、私どもの希望としましては、この福祉計画は小学校を活動拠点としておりますので、全校設置を目標にやっておりますが、当面は、社会福祉協議会と協議する中で、その条件が整ったところから順次、あまり偏らないようにしながら配置していきたいと考えております。

○嶋野委員長 登阪課長。

○登阪高齢者障害者福祉課長 指定管理者制度に係る高齢者障害者福祉課が担当する部分につきましてご答弁申し上げます。

まず、予算概要の42ページ、社会福祉事業団事業のうち、社会福祉事業運営委託料が指定管理者制度に係る経費でございます。その内容は、ふれあいの里の知的障害者の通所施設はばたき園、ひびき園、老人身体障害者福祉センターの3施設と、障害児童センター、第1児童センターの計5施設の管理に係る経費となっております。

平成17年度予算と比較いたしますと、603万5,000円の増となっており、これは主に人件費の増によるものでございます。

なお、同事業のうち、摂津市社会福祉事業団補助金につきましては、ふれあいの里の障害者職業能力開発センター、せつつくすのきに対する補助金でございます。せつつくすのきは事業団の所有となっているため、指定管理者制度の対象外となっております。

次に、予算概要の47ページ、市立せつつ桜苑運営事業につきましては、全体の3億9,518万5,000円が指定管理者制度に係る経費でございます。その内容につきましては、老人福祉センターとデイサービス、短期入所も含めました

特別養護老人ホームの管理に係る経費でございます。

平成17年度予算と比較しますと623万円の減となっております。これは介護報酬の減額によるものでございます。

次に、予算概要の51ページ、知的障害者福祉施設運営事業につきましては、全体の1億8,309万8,000円が指定管理者制度に係る経費でございます。その内容は、デイサービス、短期入所も含めました知的障害者入所更生施設、みきの路の管理に係る経費となっております。

平成17年度予算と比較しますと510万4,000円の増となっており、これも主に人件費の増によるものでございます。

続きまして、コミュニティソーシャルワーカーの人選と資格についてのご質問でございますが、コミュニティソーシャルワーカーの資格につきましては、社会福祉士、精神保健福祉士等の資格を有する者が望ましいとされておまして、ただ、福祉の経験をしながらもそういった資格のない方につきましても、コミュニティソーシャルワーカーのための研修を受けることが必要となっております。資格を持っておられる方につきましては、その研修の中で幾つかの科目が免除されると、こういった仕組みとなっております。

現在、あけぼの福祉会の方に、精神保健福祉士につきましては、資格ができてからまだ歴史も浅く、経験もあり、かつ有資格の方というのがなかなか見つからないといいますが、確保が難しいということでございますので、あけぼの福祉会の方で、有資格で、実際に経験も豊富な方にCSWをお願いしてまいりたいというふうに考えております。

その他の3人につきましては、公募等の方法によりまして、できるだけそうした資格を有している方を確保していけるように努めてまいりたいというふうに考えております。

○嶋野委員長 福永参事。

○福永保健福祉部参事 それでは、指定管理者に係ります保健センター管理委託料と、それから、休日応急診療所管理委託料についてまずご答弁申し上げます。

保健センター管理委託料は、平成17年度、1,263万9,000円でした。今年度は、管理委託料という名目で9,005万2,000円を予算計上しておりますが、これは、平成17年度の保健センター運営事業補助金と合算した金額が9,005万2,000円となっております。18年度の9,005万2,000円のうち、管理費に当たります部分は1,643万円を計上いたしております。その増加に係ります要因でございますが、透視用のX線カメラ、それから、X線発生装置等の胃がん検診の一式の費用が計上されております。これは、昭和63年に機械を導入いたしまして、18年を経過しております。もう数年前からあちこち不備が生じて、その都度、業者に修理をお願いしていたわけなんです、いよいよ部品がなくなってきたので、大本からかえていただかないともう対応できませんという最後通告をされまして、それによる機械の更新がございます。それが327万6,000円の18年度の経費で計上してございます。そのほか、保健センターの受水槽の修理等が56万4,000円となっております。

それから、休日応急診療所の管理委託料についてでございますが、昨年度は、管理委託料400万円、それから、運営

事業補助金が437万4,000円でありました。合計837万4,000円でありましたところを、今年度は、管理委託料として1,127万9,000円で計上いたしております。そのうち、管理費が501万5,000円で計上いたしております。休日応急診療所の管理費に係る増加分につきましては、診療所施設の給排水管保温材の更新工事が88万6,400円、冷暖房機の修繕が68万4,600円、その他、緊急修繕用50万円等々の予算を見込んでおります。

次に、二次診療の負担金、それから、夜間休日応急診療所の負担金についてでございますが、夜間休日応急診療所の負担金、これは、高槻島本夜間休日応急診療所の運営負担金でございます。昨年に比べ128万7,000円の増額を計上いたしております。これは患者数の増加のための増額となっております。

ちなみに、17年度の患者数はまだ出ておりませんが、15年度患者数が352人、16年度が455人というふうに増加傾向にございます。

それから、二次診療体制確保負担金についてでございますが、三島地域における二次救急医療対策事業という事業を三島圏域で共同で行っております。その運営負担金でございます。この増額は、平成17年度から、国庫、それから府の補助金が三位一体改革により廃止されたことにより、三島の3市1町でこの制度を維持するということになりました。国・府の負担金が3分の1ずつあったわけでございますが、それを3市1町で分担して負担しているという状況に平成17年度からなっております、17年度の補正予算でも計上させていただいたものです。

次に、健康診断委託料をどこにどうい

う形で、市のかかわりはというご質問でございますが、予算書で言いますと132ページから133ページにかけての、各健診の委託料についてのご質問かと思えます。

この中で、乳がん、子宮がん検診について増額になっております。乳がん、子宮がん検診は、特に子宮がん検診の方が府下で最も受診率が低く、大阪府平均に比べて、罹患率や死亡率がやや高い状態にありますので、回数を増やして、受診者を増やし、早期発見・早期治療に結びつけたいと考えております。

そのほか、市民健診の委託料につきましても、これも増額を予定しておりますが、6月から8月にかけて行う医師会委託健診の受診者の増加を見込んでおります。

それから、先ほどの、乳がん、子宮がん検診の委託先は大阪がん予防検診センターでございます。

そのほかは、特に大きな増額は予定しておりませんが、それぞれ、乳がん、子宮がん検診、そのほかの検診もでございますが、一部分を医師会やバス検診に委託しておりまして、担当者はその都度その検診にかかわりを持っておりまして同時に、検診後の健康管理指導等々で市とのかかわりが深いものでございます。

それから、医師会委託の市民健診につきましても、健診部分は各医療機関でやっていただいておりますが、結果をすべて市の方に送り返していただきまして、結果に関する保健指導等を健康推進課の方で行っております。

次に、保健センター管理委託料の増加についてでございますが、先ほどの管理関係の増加の部分と、それから、保健センターで実施しています集団健診、誕生月健診につきましても、医師会の先生方

のご協力を得たり、それから、医師会委託でスタッフの方を雇用していただいたりという形をとらせていただいております。その健診費用が、16年度、17年度は、消費税対策や、それから国庫負担金をしっかりいただくために健康推進課予算でつけておりました。それが、今回、指定管理者制度にかかわる事業の整理ということで、保健センターの方に事業費を1,094万4,000円つけております。これらの増加によるものが主なものです。

それから、保健センターに助成金も払っているのかというご質問がございましたが、先ほどご説明しましたように、17年度までは補助金という形で支出しておりましたが、18年度は管理委託料、一本化しております。

○嶋野委員長 それでは、指定管理者全体について、助役から補足答弁をいただきます。

小野助役。

○小野助役 上村委員のご質問は、指定管理者に移った中での経費の内容がどう変わってきたのかということが主なお問い合わせというふうに思うんですが、今年の第4回定例会で、18件の議案で、現在の委託先を指定先として議会で議決いただきました。それまでの間に、おおむね約50ほどの施設を、指定管理者制度でいくか、それとも直営でいくかということで整理をした上で、この18議案としてお示しをしたという中身であります。

当然、この指定管理者制度は上村委員も期待されているといいますが、効果を見ておられるように、住民にとりましては、公の施設のサービスが向上するんだということをうたっておりますし、行政としては、住民ニーズへの多様な対応が可能になると。もちろん、公の施設管理

で経費削減が図れたり、効率化ができる。民間事業者は、こういう公共分野での事業機会の拡大が図れると、こういうことが大きい中身でございました。

それで、なぜこの時点で現在の委託先を指定先にしたかということは、若干その中でも申し上げたというふうにも考えておるんですけども、大きな中身といいますのは、今日までのこの指定管理者制度に移行したときに、この運営管理を委託した団体が、その多くが、市がその業務を委託させるために設立してきたというような大きな経過がございます。例えば、地方公務員じゃございませんが、準公務員的な性格を帯びておるとというのが一つあります。

そういうことがありますので、各委託先の団体、すなわち指定管理団体においては、その多くが、今説明申し上げましたように、管理運営経費と申し上げておりますような中身、人件費問題を抱えております。それで、そこにはプロパーの採用を抱えておることが一つ大きな問題がございます。もちろん、今後、民間参入を含めた公募等、また5年後になった場合に、この雇用問題が一つ大きな課題になるということの、そのために最長の5年間を必要と考えて今回もさせていただいたということでございます。例えば、民間企業の参入企業が持ちますと、それは、それぞれ核になる業務を持っておりますから、指定管理者にして、それでなくても雇用調整は可能というふうに判断いたします。しかし、この外郭団体は、今日の業務だけで運営しておると。そうしますと、一気に民間市場にさらしますとその雇用問題がどういうふうになるかと。そのときに考えたときに、市がその職員を全部受け取りますということであれば、それはそれで解決するんです

が、その辺の問題があります。

また、そういうことの中で5年は長いというふうに思われるかもしれませんが、そういうことも考えた上で、全国的にも、近隣市、若干先進市というのは即切りかえたところもありますけれども、施設によりましては。おおむね5年間というのは妥当性があったということを考えております。

それで、今、今後5年後に向けて何が一番大事かと言いますと、今申し上げました、例えば、給与制度におきましても、市の職員に準じているところと、それから、そうでないところが若干のばらつきが出ておりました、それはその、各設立のときの経過がありますので、一概に否定するものではありませんが、その辺をどういうふうに考えるかというのが一つあります。

それから、万一、5年後に民間としたときに、その雇用問題とあわせて退職金問題は、職員に準じている団体と中退金等で運用している団体があると。それから、シルバー人材センターとまた違う、例えば、保健センターとまた社会福祉協議会の賃金が違うとか、そういうところを整理すべきなのか、整理しなくてもある程度尊重していくべきなのか、これは、この1月に内部で議論をさせております。こういったことも整理をしながらやっていくということでございます。

ただ、委員もご指摘のように、ならば、前回の議論もご指摘いただきましたが、甘えるような形でもって、市からもらってるものだからこれでいいんだということではないと思うんです。いわゆる、指定管理者を指定したわけですから、5年後に、再度、現在の指定団体を指定するのかしないかは、やはり一つ大きな内部努力が問われるということでもあります。

そういうことでの18年度が初年度であるんですが、そういうことは、委員ご指摘のように強く求めてまいりたいと思います。

なお、5年後について、当然、選定委員会を設けて、その基準を設けて選定することになるわけですが、私は、その中には、これからの議論に、単に安価だということで選定などできないだろうなど。やはり行政水準のサービスを維持してもらおう。ましてやみきの路とか、障害者がおられるところになりますと、何が起こるかということは自明の理でございますから、そういうことも含めながら、きちっと指定管理者に、民間にけるもの、また条件付すもの、現在の指定団体をお願いするのであればもっと内部努力を、これは設備だけではなくて、人件費もそういった問題も内部努力していただくというようなことも、時間をいただいておりますので、十分そのことを議論し進めてまいりたいと。

なお、これは、来年度また同じ額だということではないように、内部でいろいろ各団体にもお願いしながら、また指導もしながら、この人件費をどういうふうに絞り込んでもらうとか、また、設備はこちらが持つものであったとしても、それはどういうふうに有効利用し、そういうことを持ってもらうとか、そういったいろいろな議論をしながら進めてまいりたいなというふうに考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

○嶋野委員長 上村委員。

○上村委員 ありがとうございます。

そしたら、まず指定管理者の件からさせていただきます。

昨年、指定管理者制度の指定先が決まったということでもあります。我々は、この290億円の中の124億円を審査する

ということで、これは、予算は皆さんがもう精査して、もうこれが限界だというぐらい絞り込んで出してきておる予算なんですけれども、それを審査する我々としてもずっと予算書を見ているわけですが、指定管理者になって非常に見にくいというか、チェックしにくいんですよ。我々もチェックしやすいように予算書を今後もつくり上げていくということも、今年は初めてなんで試行的な感じもありますけれども、本来、もっときちっと指定管理者ごとに予算がきちりわかるように、ましてや、中身もきちりわかるようにしてほしいというふうに思います。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していき

いなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,000円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂

津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があり

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津

市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているところはあるので、それを社会福祉協議会と

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までで

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年

間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせ

あと、次、リサイクルプラザにつきましては、先ほどは、このリサイクルプラザ整備事業のタイトルと中身が違う、ただそれだけです、みたいなことでしたけれども、実際、この土地は、リサイクルプラザということで、ストックヤードと、あと啓発活動に使うということで購入しました。しかし、今の財政状況から見て、あのまま土地をほったらかしとっていいのかなということが非常に疑問に思う。やはりこれはせっかく買った資産なんで、やっぱり資産を運用して、市民に還元して、初めて値打ちが出るんで、これでは、ある面では税金のむだ遣いというか、買って何もしないでほったらかしということも税金のむだ遣いなんで、このことについて、リサイクルプラザというか、この跡地について、近々の何か方向性を見せていかないと困るのではないかなと思ってますので、今結論が出てなくても、やっぱり議論の俎上に上げて、ある方向性を見つけていくことが必要ではないかと思ってますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているとい

うところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはあ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思ってますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理

等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と高い方、基準5段階ありますが、1、2の低い方と4、5の高い方のこの比べ合わせでもって全国平均を上回っていると。ですから補正係数が高くなりま

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運

営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまし

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開し

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見て

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で

9,

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中

一方、保険料軽減分の繰り入

一方、保険

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていな

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9

,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、そ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでご

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円

、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきま

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはあ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,6

08円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物が

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはあるので、それを社会福祉協議会と

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできてい

ないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。調整交付金が、若い市である、また、所得

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円

、7番目が箕面市の3,005円というような内容に

一方、保険料軽減分の繰り入れ部

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発にな

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度

は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはあ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いの

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いします

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂

津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容に

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、ま

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7

番目が箕面市の3, 005円というよう
な内容になっております。までできて
ないのが正直なところでございます。た
だ、遊休地を何点か見ていっているとい
うところはありますので、それを社会福
祉協議会と同時にうまく設置できる方向
、また、ただ建物ができて、今度は運
営の問題もございますので、やはり運
営をお願いする校区福祉委員会等々の活動
の状況も

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多い

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7, 789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9, 306円、5番目が豊中市の7, 6
08円、6番目が池田市の5, 042円
、7番目が箕面市の3, 005円という
ような内容になっております。まででき
ていないのが正直なところでございま
す。ただ、遊休地を何点か見ていって
いるというところはありますので、それ
を社会福祉協議会と同時にうまく設置
できる方向、また、ただ建物ができて
も、今度は運営の問題もございま
すので、やはり運営をお願いする校
区福祉委員会等

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7, 789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9, 306円、5番目が豊中市の7, 6
08円、6番目が池田市の5, 042円、
7番目が箕面市の3, 005円というよう

な内容になっております。までできてい
ないのが正直なところでございます。た
だ、遊休地を何点か見ていっているとい
うところはありますので、それを社会福
祉協議会と同時にうまく設置できる方向
、また、ただ建物ができて、今度は運
営の問題もございますので、やはり運
営をお願いする校区福祉委員会等々の活動
の状況もそこにはありましようし、また反面
、施設ができることによって活動が活発に
なるということもありますので、どちら
が先かということがありますが、そうい
う方向で今後展開していきたいと思っ
ております。ことが必要ではないかと思
っておりますので、その辺の考えをちょっ
とお聞かせください。るんですが、その
辺の問題があります。水槽の修理等が5
万4,

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7, 789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万1

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7, 789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9, 306円、5番目が豊中市の7, 6
08円、6番目が池田市の5, 042円、
7番目が箕面市の3, 005円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが

一方、保険料軽減分の繰り入

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7, 789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9, 306円、5番目が豊中市の7, 6

08円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思っております。以上で結構でございます。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活

動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺

一方、保険料軽減分の繰り入れ

一方、保険料軽減分の繰り

一方、保険料軽減分

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,0

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,6

08円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところにはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っております。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていな

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9

,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
一方、保険

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっていると

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津

市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっておりま

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございすが。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございすが、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもあります

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございすが。ただ、

○嶋野委員長 大場次長。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございすが。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできて

いないのが正直なところでございます

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円

、7番目が箕面市の3,005

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万58

一方、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。

ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっと

お聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と高い方、基準5段階ありますが、1、2の低い方と4、5の高い方のこの比べ合わせでもって全国平均を上回っていると。ですから補正係数が高くなりまして、思ったような、平均5%の調整交付金がいただけないという状況でございます。少し多いのかなというふうに今のところつかんでおりますが、第4段階の一番高い方につきましては、まだ数が確定していま

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万58

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、

そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と高い方、基準5段階ありますが、1、2の低い方と4、5の高い方のこの比べ合わせでもって全国平均を上回っていると。ですから補正係数が高くなりまして、思ったような、平均5%の調整交付金がいただけないという状況でございます。少し多いのかなというふうに今のところつかんでおりま

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円と

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で

ございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と高い方、基準5段階ありますが、1、2の低い方と4、5の高い方のこの比べ合わせでもって全国平均を上回っていると。ですから補正係数が高くなりまして、思ったような、平均5

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,60

8円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもあ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。まででき

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,60

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次い

で、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。調整交付金が、若い市

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよ

うな内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、や

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないの

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で

9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円というような内容になっております。までで

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3,

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社

会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物が

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、ま

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で

9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでござ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4, 000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございします。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と高い方、基準5段階ありますが、1、2の低い方と4、5の高い方のこの比べ合わせでもって全国平均を上回っていると。ですから補正係数が高くなりまして、思ったような、平均5%の調整交付

金がいただけないという状況でございします。少し多いのかなというふうに今のところつかんでおりますが、第4段階の一番高い方につきましては、まだ数が確定していませんので、これだけをもって負担減だということはち

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4, 000円となっ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円というよ

うな内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要で

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを

もう一つは、これはうちの自治会なり周囲から出た話なんですけど、できるだけ、市民から街路灯に対する関心と協力を仰いでいきたいというようなことで、例えば、企業なり学校なりのその面している塀ですね、壁などにできたら何灯か協力して、道路側に対して防犯灯なり街路灯を設置してもらえないのかなというようなことも言うておられました。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願い

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ

一方、保険料軽減

一方、保険

○川上産業振興課長 それでは、まず、新生活運動推進協議会補助金の件からお答え申し上げます。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではな

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,

306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているとい

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょう

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津

市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございですが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございします。ざいします。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と高い方、基準5段階ありますが、1、2の低い方と4、5の高い方のこの比べ合わせでもって全国平均を上回っていると。で

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で

ございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう内容になっておりま

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年

間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているところではありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,7

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,04

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年

間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございま

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできて

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているところではありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがあります

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次い

で、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津

市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところで

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間

、一人当たり1万7、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7、789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9、306円、5番目が豊中市の7、608円、6番目が池田市の5、042円、7番目が箕面市の3、005円とい

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7、789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9、306円、5番目が豊中市の7、608円、6番目が池田市の5、042円、7番目が箕面市の3、005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7、789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9、306円、5番目が豊中市の7、608円、6番目が池田市の5、042円、7番目が箕面市の3、005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7、789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9、306円、5番目が豊中市の7、608

円、6番目が池田市の5、042円、7番目が箕面市の3、005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7、789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9、306円、5番目が豊中市の7、608円、6番目が池田市の5、042円、7番目が箕面市の3、005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7、789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9、306円、5番目が豊中市の7、608円、6番目が池田市の5、042円、7番目が箕面市の3、005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございします。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要では

ないかと思っておりますので、その辺の考えをちょ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっ

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができて、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましょし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理

等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と高い方、基準

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができて、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましょ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできて

いないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同

これは、やっぱり正雀が、また、あの周辺が魅力のあるまちになるように、私はぜひこの折に、そういうことも含めた研究検討会なども開いていただきたいというふうに思っておりますので、よろしくお願いたしておきます。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高

一方、保険料軽減分の繰り

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でござ

一方、保険

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で

9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが

、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4, 000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。ざいします。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と高い方、基準5段階ありますが、1、2の低い方と4、5の高い方のこの比べ合わせでもって全国平均を上回っていると。ですから補正係数が高くなりまして、思ったような、平均5%の調整交付金がいただけないという状況でございます。少し多いのかなとい

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608

円、6番目が

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ござ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7,789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9,306円、5番目が豊中市の7,6
08円、6番目が池田市の5,042円
、7番目が箕面市の3,005円というよ

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございます

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7,789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9,306円、5番目が豊中市の7,60
8円、6番目が池田市の5,042円、7
番目が箕面市の3,005円というよう
な内容になっております。までできて
いないのが正直なところでございま
す。ただ、遊休地を何点か見ていっ
ているというところはありますので、
それを社会福祉協議会と同時にうま
く設置できる方向、また、ただ建物
ができて、今度は運営の問題もござ
いますので、やはり運営をお願いす
る校区福祉委員会等々の活動の状
況もそこにはありましようし、また
反面、施設ができることによって活
動が活発になるということもあ
ります

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7,789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9,306円、5番目が豊中市の7,6

08円、6番目が池田市の5,042円
、7番目が箕面市の3,005円という
ような内容になっております。まで
できていない

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7,789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9,306円、5番目が豊中市の7,60
8円、6番目が池田市の5,042円、
7番目が箕面市の3,005円というよ
うな内容になっております。まで
できていないのが正直なところで
ございます。ただ、遊休地を何点か
見ていっているというところはあり
ますので、それを社会福祉協議会
と同時にうまく設置できる方向、
また、ただ建物ができて、今度は
運

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7,789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9,306円、5番目が豊中市の7,60
8円、6番目が池田市の5,042円、
7番目が箕面市の3,005円という
ような内容になって

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7,789円、次い
で、吹田市が1万585円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で
ございますが、一番多いのが茨木市、年
間、一人当たり1万7,789円、次い
で、吹田市が1万585円、3番目が摂
津市で1万190円、4番目が高槻市で
9,306円、5番目が豊中市の7,60

8円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修

理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。ざ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年

間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができて、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちら

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございまして。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができて、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で

ございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございまして。

ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができて、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできて

いないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるという

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないの

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年

間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございまして、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いける

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございまして、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で

ございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。

ただ、遊休地を何点か見ていっていると

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万5

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありませんので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要では

ないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。ざいませ。調整交付金が、若い市

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多い

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありませんので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまし

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありませんので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる

方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設がで

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円とい

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でござい
一方、保険

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよう

な内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。まででき

ていないのが正直

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になると

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところ

それから、市全体の計画というのは、先ほど言いましたように、例えば、社会福祉協議会がこれから地域福祉活動計画を立てていかれることもありますので、その中でも、当然拠点整備は出てくると思いますので、我々としては一緒に協力してやっていきたいなと思っています。ただ、きちっとした、何年度にどこどこ、何年度どこどここというところまでできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津

市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂

津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。た

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。

ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっとお聞かせください。るんですが、その辺の問題があります。水槽の修理等が56万4,000円となっております。いけるというような方法を取ればなと思ってるだけです。以上で結構でございます。調整交付金が、若い市である、また、所得階層的にも低い方と高い方、基準5段階ありますが、1、2の低い方と4、5の高い方のこの比べ合わせ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,6

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9

,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までで

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところは

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで

、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。まで

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見てい

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,6

08円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なとこ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7

番目が箕面市の3, 005円というよう
な内容になっております。までできて
いないのが正直なところでございま
す。ただ、遊休地を何点か見ていっ
ているというところがありますので、
それを社会福祉協議会と同時にう
まく設置できる方向、また、ただ
建物ができても、今度は運営の
問題もございまして、やはり運
営をお願いする校区福祉委員会等々

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分
でございまして、一番多いのが茨
木市、年間、一人当たり1万7,7
89円、次いで、吹田市が1万5
85円、3番目が摂津市で1万1
90円、4番目が高槻市で9,30
6円、5番目が豊中市の7,60
8円、6番目が池田市の5,04
2円、7番目が箕面市の3,00
5円というような内容になっ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分
でございまして、一番多いのが茨
木市、年間、一人当たり1万7,7
89円、次いで、吹田市が1万5
85円、3番目が摂津

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分
でございまして、一番多いのが茨
木市、年間、一人当たり1万7,7
89円、次いで、吹田市が1万5
85円、3番目が摂津市で1万1
90円、4番目が高槻市で9,30
6円、5番目が豊中市の7,60
8円、6番目が池田市の5,04
2円、7番目が箕面市の3,00
5円というような内容になって
おります。までできていないの

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分
でございまして、一番多いのが茨
木市、年間、一人当たり1万7,7
89円、次いで、吹田市が1万5
85円、3番目が摂津市で1万1
90円、4番目が高槻市で

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分
でございまして、一番多いのが茨
木市、年間、一人当たり1万7,7
89円、次い

で、吹田市が1万585円、3番
目が摂津市で1万190円、4番
目が高槻市で9,306円、5番
目が豊中市の7,608円、6番
目が池田市の5,042円、7番
目が箕面市の3,005円という
ような内容になっております。ま
でできていないのが正直なところ
でございまして。

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分
でございまして、一番多いのが茨
木市、年間、一人当たり1万7,7
89円、次いで、吹田市が1万5
85円、3番目が摂津市で1万1
90円、4番目が高槻市で9,30
6円、5番目が豊中市の7,60
8円、6番目が池田市の5,04
2円、7番目が箕面市の3,00
5円というような内容になって
おります。までできていないのが
正直なところでございまして。
ただ、遊休地を何点か見ていっ
ているというところがあります
ので、それを社会福祉協議会と
同時にうまく設置できる方向、
また、ただ建物ができても、今
度は運営の問題もござい
まして、やはり運営をお願い
する校区福祉委員会等々の活
動の状況

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分
でございまして、一番多いのが茨
木市、年間、一人当たり1万7,7
89円、次いで、吹田市が1万5
85円、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分
でございまして、一番多いのが茨
木市、年間、一人当たり1万7,7
89円、次いで、吹田市が1万5
85円、3番目が摂津市で1万1
90円、4番目が高槻市で9,30
6円、5番目が豊中市の7,60
8円、6番目が池田市の5,04
2円、7番目が箕面市の3,00
5円というような内容になって
おります。までできていないのが
正直なところでござい
まして。ただ、遊休地を何点か
見ていっているというところ
はありますので、それを社

会福祉協議会と同時に着工設置

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますの

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはありますので、それを社会福祉協議会と同時に着工設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思って

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で

9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。た

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっております。までできていないのが正直なとこ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円という内容になっており

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というよ

うな内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、ま

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分で

ございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度

は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもあり

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございすが。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございすが、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたいなと思っております。ことが必要ではないかと思っておりますので、その辺の考えをちょっと

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございすが。ただ、遊休地を何点か見ていっている

というところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございすが、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありまじょうし、また反面、施設ができることによって活動が活発になるということもありますので、どちらが先かということがありますが、そういう方向で今後展開していきたい

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできていないのが正直なところでございすが。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところはあるので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができ

一方、保険料軽減分の繰り入

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9,306円、5番目が豊中市の7,608円、6番目が池田市の5,042円、7番目が箕面市の3,005円というような内容になっております。までできてい

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございすが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7,789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で

9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時に

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところで

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 60

8円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございしますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはありましようし、また反面、施設ができることによって活動が活

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでござい

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでござい

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で

9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会と同時にうまく設置できる方向、また、ただ建物ができても、今度は運営の問題もございますので、やはり運営をお願いする校区福祉委員会等々の活動の状況もそこにはあり

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっております。までできていないのが正直なところでございます。ただ、遊休地を何点か見ていっているというところがありますので、それを社会福祉協議会

一方、保険料軽減分の繰り入れ

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 6

08円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございしますが、一番多いのが茨木市、年間、一人当たり1万7, 789円、次いで、吹田市が1万585円、3番目が摂津市で1万190円、4番目が高槻市で9, 306円、5番目が豊中市の7, 608円、6番目が池田市の5, 042円、7番目が箕面市の3, 005円という内容になっており

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございします

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でこ

一方、保険料軽減

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございします

一方、保険料軽減分の繰

一方、保険料軽減分の繰り入れ部分でございします

x ☒ x ㄨ

x ☒ x ㄨ y